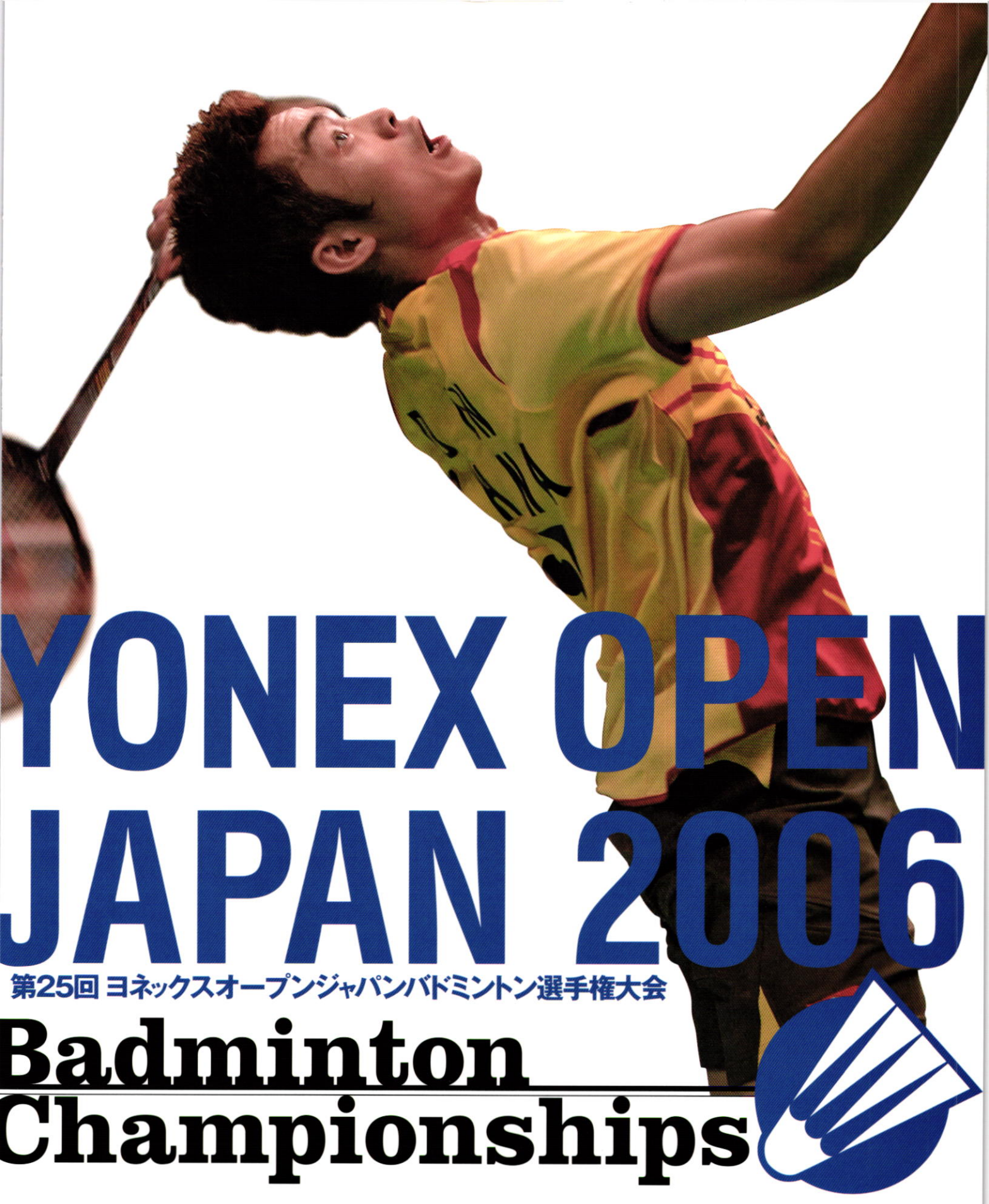
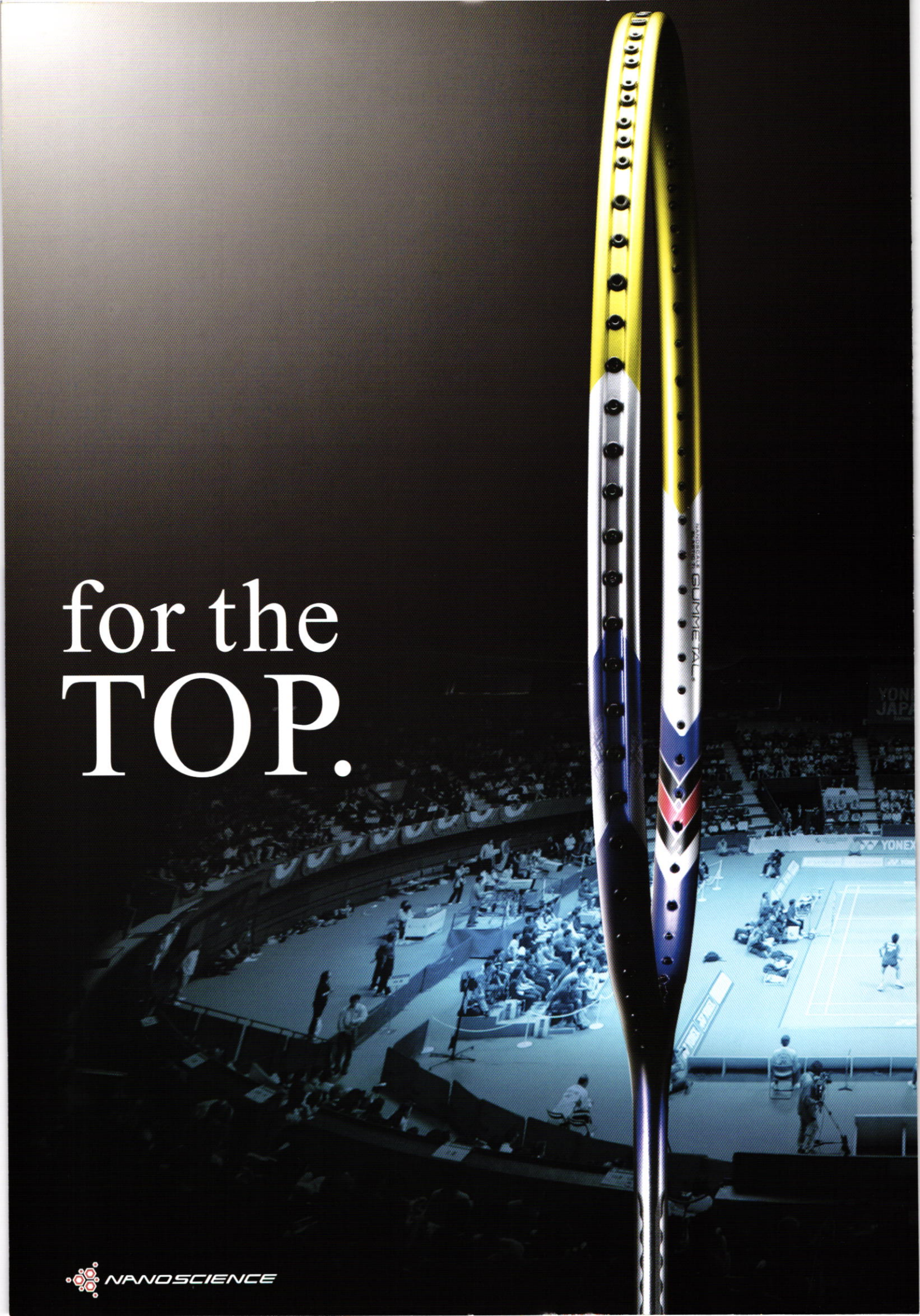


YONEX OPEN JAPAN 2006

第25回 ヨネックスオープンジャパンバドミントン選手権大会

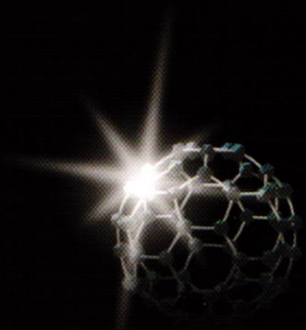
Badminton Championships

YONEX　NTT東日本　SAPPORO


for the
TOP.
GUMMETAL
YONEX
NANOSCIENCE

頂点を極める者へ。

バドミントンのスピード進化は、加速し続けている。
ゲーム展開がますます過酷になり、
よりスピードとパワーを持った選手のみが
勝ち残っていくことになるだろう。
ナノサイエンスから生まれたスピード進化モデル。
ゴムメタルを採用し、精密コントロールと更なるパワーを。
頂点を極める者へ。闘い続けるために。



新

NANOSPEED 9000

ナノスピード9000 ¥26,250(本体価格 ¥25,000)
高弾性カーボンフレーム+ゴムメタル、高弾性カーボンシャフト+フラーレン、内蔵T型ジョイント　サイズ：3U4・5,2U4・5
推奨張力：3U／19～24、2U／20～25(lbs)　日本製　TYPE X：NS9000X／TYPE S：NS9000S

ヨネックス株式会社
東京／tel.03-3836-1221(代)　大阪／tel.06-6768-7261(代)
名古屋／tel.052-323-5541(代)　仙台／tel.022-232-1221(代)
福岡／tel.092-472-8751(代)　札幌／tel.011-785-1700(代)
www.yonex.co.jp

YONEX®

UNISYS

ITは時代のニーズを受け進化を続けています。
日本ユニシスは、日本初の商用コンピュータの導入以来、
お客様の求める高品質な情報システムの提供に努めてきました。
そこには、つねに経営者からビジネス部門、情報システム部門にいたる
お客様との緊密なコミュニケーションがベースとしてありました。
これからも、お客様に信頼される日本ユニシスを目指し、
品質・技術の向上に取り組んでまいります。

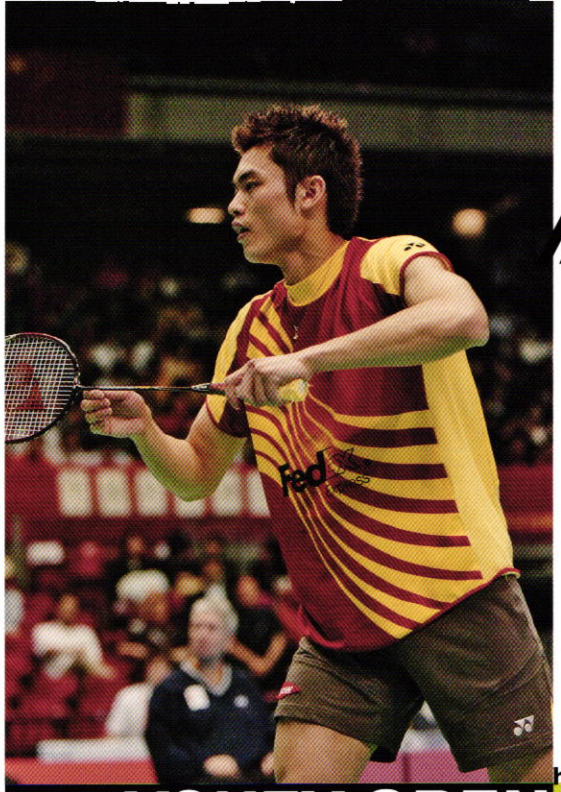
人とITの関係を見据えて、
お客様と共に歩み続けます。



1955	日本初のコンピュータ「UNIVAC120」 東京証券取引所と野村證券に設置
1962	世界初のハードソフト一貫設計を実現した「B5000」発表
1964	日本初のオンラインリアルタイム処理実験に成功
1967	日本初のオンラインバンキング処理開始
1977	世界最大の国際銀行間データ通信網「SWIFT」システム稼働
1981	第四世代言語「MAPPER®」「LINC®」を相次いで発表
1991	世界最大規模の超大型コンピュータ「2200/900シリーズ」発表
1996	汎用機にWindows®環境を統合した ClearPathサーバHMPシリーズ「NX4800」発表
2000	大規模ミッションクリティカル向けWindows®サーバ「ES7000」発表
2006	最新機種「ES7000/oneシリーズ」発表

日本ユニシス株式会社　www.unisys.co.jp

U&U
Users & Unisys



YONEX OPEN JAPAN 2006

http://www.yonexopenjp.com

賞金総額 US$180,000

men's singles[男子シングルス]
優勝／$14,400
準優勝／$7,200
3位／$3,600　5位／$1,800
9位／$720

women's singles[女子シングルス]
優勝／$12,420
準優勝／$5,940
3位／$3,240　5位／$1,620

men's doubles[男子ダブルス]
優勝／$12,960
準優勝／$7,200
3位／$4,320　5位／$2,520

women's doubles[女子ダブルス]
優勝／$10,980
準優勝／$7,200
3位／$3,960　5位／$1,980

mixed doubles[混合ダブルス]
優勝／$10,980
準優勝／$7,200
3位／$3,960　5位／$1,980

主催：財団法人 日本バドミントン協会(N.B.A.)
公認：世界バドミントン連盟(B.W.F.)
主管：東京都バドミントン協会
冠協賛：ヨネックス
協賛：NTT東日本／日本ユニシス／三洋電機／トナミ運輸／サンコー
オフィシャルドリンク：サッポロビール
オフィシャルシャトルコック：ヨネックス「トーナメント」
オフィシャルコート：ヨネックスコート
協力：赤坂プリンスホテル／東日観光／協栄ビルメンテナンス／ナガセケンコー
大会プログラム制作：
ベースボール・マガジン社 バドミントン・マガジン編集部

///SCHEDULE

10／10(火) 9:00開場／10:00開始
■各種目予選

10／11(水) 10:00開場／11:00開始
■男子単1～2回戦
■女子単複・男子複・混合複1回戦

10／12(木) 12:00開場／14:00開始
■男子単3回戦
■女子単2～3回戦
■男子複・女子複・混合複2回戦

10／13(金) 12:00開場／14:00開始
■各種目準々決勝

10／14(土) 11:00開場／13:00開始
■各種目準決勝

10／15(日) 11:00開場／13:00開始
■各種目決勝

[会場]
東京都渋谷区 国立代々木競技場第一体育館
※開場・開始時間は変更になる場合があります

[TV放映]
□**NHK BS1**
10／20(金) 18:10～19:00・19:10～20:00
□**スカパー! Ch.752**
「卓球・バドミントンTV752」
10／27(金)～29(日) 13:00～19:00ほか
※放映日時は変更になる場合があります

///CONTENTS

ごあいさつ —— 6

///REVIEW
[トマス杯ユーバー杯ジャパン2006]
1万人の熱気とともに。 —— 8

///PREVIEW [大会展望]
世界の興奮、再び。 —— 11

///GREAT PLAYERS
海外注目選手紹介 —— 12
林丹／タウフィック・ヒダヤット
リー・チョンウェイ／ピーター・ゲード
ケネス・ヨナセン／鮑春来
ムハンマド・ハフィス・ハシム
張宰／謝杏芳／ビ・ホンヤン／王晨
ジュディス・ミューレンディークス
エリクセン&ルンドガード・ハンセン
傅海峰&蔡贇／パースク&ラスムセン
チャンドラ&トニー
クラーク&ブレア／楊維&張潔雲
高崚&黄穂
ウィディアント&ナッチル
プラパカモル&トゥントーンカム

///RUN AND CATCH!
日本人選手 CLOSE UP —— 21
佐藤翔治／森かおり／廣瀬栄理子
坂本修一&池田信太郎
小椋久美子&潮田玲子
佐々木翔／中西洋介／佐伯浩一
米倉加奈子／舛田圭太&大東忠司
平山優／末綱聡子&前田美順
松田友美&赤尾亜希

///NEW STARS
新世代の星たち —— 27
田児賢一／藤井瑞希／樽野恵

///REPORT
マドリッド世界選手権 —— 31

大会記念グッズ —— 33

///LIST OF COMPETITORS
出場予定選手 —— 39

オフィシャル —— 41

///LIST OF WINNERS
歴代優勝者 —— 42

///MESSAGE

[ご挨拶]

ヨネックスオープンジャパン
2006に寄せて



財団法人日本バドミントン協会

渡貫民雄

Tamisuke Watanuki

President, Nippon Badminton Association(N.B.A)

ヨネックスオープンジャパン2006が国立代々木競技場第一体育館にて開催できますことは、本会関係者全員の大きな喜びとするところであります。

今大会もすでに25回目を迎えることとなり、世界各地より20以上の国と地域、約300名の選手が参加する大会となり、知名度も定着いたしました。これも偏にBWFをはじめとして関係各位のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

今年はヨネックス第24回トマス杯争奪世界男子団体バドミントン選手権大会・第21回ユーバー杯争奪世界女子団体バドミントン選手権大会が日本で16年ぶりに開催され、国別対抗の最高峰のプレーに我が国のバドミントン愛好者が酔いしれ、いまだ余韻が残っております。そして、ここに再び集う世界のトッププレーヤーのさらなる熱戦を期待します。

また、今年より、導入されておりますラリーポイント制は試合展開が早く、よりスピード感、スリル感が増しております。選手の皆様には、日頃の練習成果を遺憾なく発揮され、さらなる友好を深め、スポーツマン精神と情熱の限りを尽くしプレーされることを望みます。そして、本大会が盛大に行なわれ、観客の皆様には夢と希望と感動をもたらすことを期待しております。

終わりに、本大会開催にあたりまして多大なるご支援、ご尽力をいただきましたBWF、東京都の関係各位、協力企業関係各位に心から感謝申し上げましてご挨拶といたします。

It is the greatest pleasure for us to be able to hold the YONEX OPEN JAPAN 2006 with a number of excellent players from many countries all over the world.
This event is celebrating the 25th anniversary in this year, and having around 300 players from over 20 countries and areas. Moreover, it is globally recognized as one of the most important championships in the world. And this would not be accomplished without cooperation of BWF and the persons involved, and I deeply appreciate them very much.
This year, we held YONEX Thomas & Uber Cup Japan 2006 (April 28 to May 1 in Sendai City, May 3 to 7 in Tokyo) since the last held 16 years ago. The badminton fans of our country experienced the excitement of the team event, which was considered to be the world best event, and they still bask in the afterglow of the event. I expect that the players, who come back to Tokyo again, demonstrate more competitive and powerful skills.
Moreover, the rally point system which was introduced early this year makes the games fast-paced, speedier and much more sense of thrill. I expect the top players gathering here would perform their best with sportsmanship and passion, and deepen the global friendships. They also impress the badminton fans with a dream and hope, and this would contribute to the successful completion of the tournament.
Finally, I would like to express my sincere appreciation for BWF, members of Tokyo Metropolitan Badminton Association, the supporting companies who have devoted themselves to make this tournament a success.

President, Nippon Badminton Association(N.B.A)
Tamisuke Watanuki



世界バドミントン連盟 会長

カン・ヨンジュン

DR KANG Young Joong

President, Badminton World Badminton Federation(B.W.F)

世界選手権後に開催される初めてのワールドグランプリ大会であるヨネックスオープンジャパン2006に参加される皆様をお迎えできることは喜ばしい限りであります。本年は5月にトマス杯&ユーバー杯2006が開催されましたので、選手の皆様にとっては2度目の訪日となることでしょう。

皆様もご存知のとおり、日本では大会がスムーズに運営され、皆様を温かく歓迎してくださいます。また、すばらしい熱戦も期待できることでしょう。

バドミントンが国籍を問わずに交流を深めるひとつの手段であることを、観戦に訪れるファンの皆様を見て感銘を受けました。トマス杯&ユーバー杯2006が大成功を収めましたことを踏まえ、本大会でも会場が超満員のファンの皆様で埋め尽くされることを確信しております。また、日本のファンの皆様にとっては、日本代表選手は間違いなくヒーローとして存在することでしょう。

日本バドミントン協会の皆様にはトマス杯&ユーバー杯2006の大成功を称え、また、5つ星大会の中でも人気のあるヨネックスオープンジャパン2006においても成功されるよう期待いたします。さらに、冠スポンサーであるヨネックス株式会社の皆様のバドミントンへの多大なるご支援と、そして各協賛企業、大会実行委員ならびにボランティアスタッフの皆様に深く御礼申し上げます。

選手の皆様には最善を尽くされるよう、幸運をお祈りいたします。

Welcome, one and all, to the The YONEX OPEN JAPAN 2006, the first major tournament in our calendar after the World Championships. This is the second time that the athletes will be in Japan this year, having been here in May for the YONEX Thomas & Uber Cup Japan 2006 competition.
As is always the case with an event in Japan, I assure you we can expect a well-organised event and the most hospitable conditions for all. At the same time, we can also look forward to some exciting display of badminton.
The fans too impressed upon me the feeling that badminton is a means of coming together for all walks of life. If the response during the Thomas & Uber Cups 2006 is anything to go by, then I'm sure the stadium will be filled to capacity with cheering fans. Close to their hearts of course will be the Japanese team, who were heroes in their own right.
I applaud Nippon Badminton Association for the successful organisation of the YONEX Thomas & Uber Cup Japan 2006 and I wish them well for the YONEX OPEN JAPAN 2006, one of the major 5-star events of the year. My thank you goes out to Yonex for their continued support, and to all other sponsors, staff and volunteers, a special thank you.
To the athletes, I wish them the very best of luck

President, Badminton World Federation(B.W.F)
DR KANG Young Joong

東京都バドミントン協会 会長

清水務

Tsutomu Shimizu

President,Tokyo Metropolitan
Badminton Association



スポーツの秋、今年もヨネックスオープンジャパン2006を、国立代々木競技場第一体育館において、世界の強豪選手を多数迎えて開催できますことは、誠に喜ばしいことであり、皆様のご来日を心より歓迎いたします。

本年は、4月28日～5月7日まで仙台市、東京都において、トマス杯&ユーバー杯が開催され日本のバドミントン熱が最高潮に達しているところです。世界最高の大会であるヨネックスオープンジャパン2006で再び日本のバドミントンを盛り上げてください。

本年も多くの選手がエントリーされており、予選も激戦となります。このような大会を大勢の皆様と共に観戦できますことは、愛好者の一人として大きな感動を受け、また、日本のバドミントン競技普及発展の為にも大きな躍動を得るものと確信しております。

本大会を通じて、役員・選手の皆様が国際親善と交流の輪を広げることを期待し、選手の皆様には日頃の成果を十分に発揮され熱戦を展開されることと期待しております。

本大会開催にあたり、ご尽力いただいた関係各位の皆様に心より感謝申し上げ歓迎の言葉といたします。

It gives me a great pleasure to be able to hold the YONEX OPEN JAPAN 2006, having the world top players here at Yoyogi NO.1 National Gymnasium in nice autumn, the season for sports.
YONEX Thomas & Uber Cup Japan 2006 was held in Sendai and Tokyo from April 28 to May 7 early this year, and the badminton heat is going up to its climax in Japan. I am certain that the players will show us the exciting performance here again as much as they did in Thomas & Uber Cup.
Many top rankers entered into YONEX OPEN JAPAN 2006, and it is going to be very tough even in the qualifying round. It is surely impressive that we, the badminton fans, can watch the exciting matches with so many fans. Moreover, I am sure that this opportunity is much meaningful for Japan Badminton to develop more and more.
I hope this tournament strengthens the ties of global friendships and mutual exchanges of both players and officials who gather here. I would like to take this opportunity to express my sincere gratitude to the organizers and volunteers for their efforts to ensure the success of this tournament, and I wish the future prosperity of this event.

President,Tokyo Metropolitan Badminton Association
Tsutomu Shimizu



ヨネックス株式会社　代表取締役社長

米山宏作

Kosaku Yoneyama

President, Yonex Co.,Ltd.

今年16ぶりに日本で開催された「ヨネックストマス杯&ユーバー杯」の興奮冷めやらぬ中、冠スポンサーとして今年も25回目を迎える本大会が開催出来ることを非常に光栄に思います。

2008年の北京オリンピックに向け、各国とも強化体制が整う中、選手は厳しいトレーニングを積み、バドミントン最高の王座をかけた試合でその真価を存分に発揮してくれることでしょう。

現在では、トマス杯&ユーバー杯をはじめ国際トーナメントのチャンピオンを数多く抱える中国に、追いつき、追い越せと、日本をはじめ世界の国々が着実に力をつけてまいりました。今年も世界各国からトップ選手が来日し、熱戦が繰り広げられることは間違いないでしょう。本大会を通じトップ選手が切磋琢磨していくことは、次世代の選手を育て、バドミントン競技そのものの発展とバドミントン愛好者の増加につながっていくことと、考えております。

弊社は「スポーツを通じて社会、文化の発展に貢献する」との理念に基づき、今大会をはじめ世界の大会の協賛を行うなど、バドミントン競技をサポートしております。これからもこうした活動を通し、世界中の皆様に独創の技術で優れた製品をお届けし続けることで、バドミントンの魅力、素晴らしさをお伝えし、微力ながらも、競技の普及発展に貢献してまいりたいと存じます。

最後に大会開催に際し、ご尽力を賜りました世界バドミントン連盟、日本バドミントン協会、東京都バドミントン協会並びに関係各位をはじめ、ご協賛の各社に心から敬意を表し、大会の成功と、選手の皆様のご健闘を祈念致します。

It is my great pleasure to be title sponsor of 25th YONEX OPEN JAPAN 2006 in the year that the YONEX Thomas & Uber Cup World Team Championships were held in Japan after an interval of 16 years and its excitement has still lasted.
I trust that all the players will show us their best play to be a winner in the tournament as all players from each country have been practicing very hard for aiming 2008 Beijing Olympic Games.
At present, all the players in the world including Japanese players make their best efforts to chase and outstrip China, which has won the lots of international tournament including Thomas and Uber Cup in this year. There will be no doubt that all the top players coming from all over the world will present us exiting games. I believe that top players will compete with each other through this tournament and this will contribute to the development of badminton itself and the increase of badminton players by growing the players of next generation.
Yonex is always trying to contribute to the expansion and promotion of badminton in the policy, Contributing to the development of the world's social culture through sports, by sponsoring the worlds major tournaments. This includes sponsoring some of the worlds major events and developing unique and innovative sporting goods. I would like to contribute to the development and the popularization of badminton by informing its fascination and excellence through those small activities.
Finally, I would like to express my sincere appreciation for all the people who have been working very hard for the success of this tournament. Especially, the Badminton World Federation, the Nippon Badminton Association, members of Tokyo Metropolitan Badminton Association and other supporting sponsors. I would also like to wish great prosperity of the tournament and wish all the players success.

President, Yonex Co.,Ltd.
Kosaku Yoneyama

///REVIEW

[ヨネックストマス杯ユーバー杯ジャパン2006]

YONEX
Thomas & Uber Cup
Japan 2006

1万人の熱気とともに。

第25回を迎えたヨネックスオープンジャパン。
四半世紀にわたり、ここ日本で世界トップによる熱戦が展開されてきた。
今年はまた、春にもその面々が日本に集い、華やかな競演を果たしている。
世界国別対抗戦、男子・第24回トマス杯と女子・第21回ユーバー杯が
4月28日から5月7日まで仙台、東京で開かれた。
大会5日目の準々決勝には1万人の大観衆が東京体育館を埋め、
会場は熱気に包まれた。これまでの15点制に変わり、
21点ラリーポイント制で行なわれたことでも注目を集め、
より速いゲーム展開を選手、観客とも実感した。
国内でも10月1日から正式に新スコアリングシステムが採用されたばかり。
この秋、21点制を制する者は誰か。
勝利の行方を占う前に、ここで春の興奮を再現しよう。

文・楊順行



1


2


3


4

1／中国の2大会連続6度目の優勝を決め、飛び上がって喜ぶ鮑春来　2／中国女子は余裕の勝ち上がり。第2シングルスに登場し全勝の謝杏芳がユーバー杯を抱く　3／8度目のトマス杯決勝進出を果たしたのはデンマーク。ベテラン勢がチームを支えた　4／単複を兼ねる選手が多く、ダブルスはほぼ即席ペアで戦ったオランダだが、一丸となって躍進。初のユ杯決勝進出に沸いた

20年以上も前、マレーシアのクアラルンプールでトマス杯ユーバー杯を取材したことがある。！ いくつもの感嘆符つきで驚いた。マレーシアやインドネシアではバドミントンがナショナル・パスタイム、つまり国民的娯楽という耳学問はあった。だけど、客席のまばらな日本のバドミントン会場では、それはどこかおとぎ話のようにしか聞こえない。ところが……現実にかの国で国別対抗戦の熱を体感してみると、べらぼうな人気スポーツだったのである。暑さを避け、ナイトゲームで行なわれた大会は、ときに深夜にまで及んだが、会場のネガラスタジアムは連日1万2000人の超満員。ぎっしりの観客席はワンプレーごとに足を踏みならし、口笛を吹き、まるで甲子園の阪神ファンなみだ。試合が終わったら終わったで、おそらく「どうも、今日のシデク（当時のマレーシアの国民的スター）はデキが悪かったわい」などと話しながら、観客たちがぞろぞろとダウンタウンに流れるのも、日本の野球場周辺でよく見る光景だった。

東南アジアほどお客さんが入ってくれたらすばらしいですね……佐藤翔治にそんな話をしたことがある。16年ぶりの日本開催となった、今年のト杯ユ杯前のことだ。「ええ。前回はインドネシアでの開催で、1球ごとに体育館全体がワーッと盛り上がる熱気に感動したんです。ト杯ユ杯は、サッカーでいえばW杯に匹敵する大会ですから、サッカーくらい注目されれば…」。かつてユーバー杯を保持していたころはともかく、日本のバドミントン会場はちょっと寂しい、というのが通り相場。佐藤の答えからは、“盛り上がってくれれば”という願望が読みとれた。

それが、5月3日のト杯ユ杯の準々決勝。会場の東京体育館には、これまで見たことのないほどのファンが詰めかけ、試合開始前から客席が埋まっていく。日本のファンばかりではなくインドネシア、マレーシア、中国、韓国、そしてヨーロッパ諸国……東京の前の仙台大会でも5600人を動員していたが、さらに上をいく1万人。途中退出や入れ替えもあったから、延べ人数ではもっと多かったはずだ。人気スポーツのバレーボールも、同じ東京体育館で行なわれることが多いが、そのバレー会場よりも人口密度は確実に高い。オーバーにいえば、バドミントン界の悲願だった“メジャー化”の予感。なにしろ「会場の熱気で温度が上がり、シャトルの飛びが違った」と、選手たちが真顔で訴えるほどだったのだ。

スポーツは、超満員の舞台ほどドラマが起きやすいと思う。近いところでは、夏の高校野球。5万人の大観衆ではなく、1〜2万人だったら、決勝戦のあれほど緊迫した延長15回引き分けはあっただろうか。見つめる視線や呼吸に含まれた夢、希望、祈り、そして不安といった成分が気化して、ゲームに化学変化をもたらすのだろう。5月3日の東京体育館もそうだ。国旗をまとい、頬にペインティングをした各国サポーターが、ワンプレーごとに発する歓声、ため息、拍手、足踏み。客観視すべきはずの取材者も、陶酔するような空気。ドラマが起きる条件が整っていた。

日本の胸のすくドラマ。ヒーローは、佐藤



日本男子は2大会連続の8強を確保。エース佐藤がインドネシアのタウフィック・ヒダヤットから金星をあげたのをはじめ、充実した戦いぶりだった



決勝進出をねらった日本女子はオランダに敗れまさかの準々決勝敗退。しかし森が五輪銀メダリストのミア・アウディナを下すなど収穫はあった



東京体育館の3階席までびっしり埋まり、場内には大歓声があふれた

だった。目標だったベスト8進出を仙台でモノにし、優勝候補・インドネシアとの対戦。五輪と世界選手権のタイトルを持つ、タウフィック・ヒダヤットとの第1シングルスは、ファイナルにもつれる熱戦となった。「試合前からの大声援に後押しされて、ふだんならとれない球もとれる気がした」という佐藤は、速い展開に持ち込みたいタフィーに、長いラリーでねばる。「ショウジ！　ショウジ！」の大歓声を受け、スマッシュに飛びつき、ネットで切り返して20−18、20−20、21−22……。このマッチポイントをしのぐと、最後は「(バドミントンの)神が降りていた」という3連続ポイントで、史上初めて王国・インドネシアからの1ポイント。69分に及ぶ歴史的な勝利を、1万人が見届けた。

対照的に……同じ日の、やりきれないドラマは日本女子。充実した布陣で、前回と並ぶメダルは確実、決勝進出も視野にとらえている。準々決勝の相手・オランダは想定外だったが、森かおりが難敵、ミア・アウディナに競り勝ったところで、力関係からの逆算でベスト4は見えてきた。廣瀬栄理子が落としたものの、米倉加奈子が試合巧者ぶりを見せて、ダブルスで1ポイントをあげればいいのだ。ところが小椋／潮田、松田／赤尾が、初めての大観衆の重圧に金縛りになる。さらに、「勝ちたい気持ちが強すぎた…」(潮田)と、力の半分も出せずによもやの逆転負けは、団体戦の怖さなのか。朴柱奉監督は「この日は食事がのどを通らなかった」といい、会場にはなんともいえない寂寥感が満ちた。

……あれから5カ月。同じ東京を舞台とする、YOJである。国際大会の個人戦としては、日本では初めてのラリーポイント制の試合だ。サーブ権がなくても、ラリーを制したほうに得点が入る新しいシステムだが、ファンの方ならもうご存じだろう。5月のト杯ユ杯でも経験ずみだ。試みに、先にふれた佐藤とタフィーとのファイナルゲーム(佐藤○24−22)を、旧ルールの得点に単純に換算すると11−9。これまでなら、さあ、勝負どころという場面だが、そのままのゲーム感覚では速い展開にペースを失いかねない。スピーディーでスリリングな展開。終盤まで競っていけば、ランキングに開きのある対戦でも、勝負はわからない。

とはいえ、「新ルールでもやはり、強い者が勝つ」というのが選手たちの一致した意見だ。となるとなんといっても、栄華をきわめる中国王朝。5月には、男女ともに1ポイントも落とすことのない完璧さでト杯6度目、ユ杯10度目の優勝を手にした強さは、個人戦になっても揺るぎない。鍛え上げられたスピード、各ショットの精度で世界を睥睨し、過去5年のYOJに限っても、25のタイトルのうち9を占めている。そのうち8つは中国勢同士の決勝だったから、とほうもない強さだ。03年女子単のチャンピオン、カミラ・マーチンの言葉が象徴している。YOJは中国勢がたくさん出てくるから、勝つのはなおさら大変……。

その中国の天下を一角でも崩したいのはインドネシア、マレーシア、韓国のアジア勢に、ダブルスに強さを発揮するヨーロッパ勢。さらに日本からは、ユ杯のリベンジを誓う昨年の3位・小椋／潮田や、男子単のエース・佐藤、実績を積み上げてきた坂本／池田ら……。彼らが勝ち進み、代々木第1体育館が5月のような熱気に包まれれば、日本勢のドラマがふたたび、見られるかもしれない。いずれにしても、ト杯ユ杯の陶酔がまだ残るうちに、世界トップのプレーが再度見られるのは、たまらない悦楽である。

新ルールを制したナノサイエンス

NANOSCIENCE CARBON NANOFIBER

「球持ち、弾きが良く、コントロールしやすい。
ショットのスピードも上がった。」
—— バオ・チュンライ（中国ナショナルチーム）

スピード&パワー

ナノジー95 NEW

新素材「カーボンナノファイバー」を複合し、
耐久性のアップとシャープな弾きを高レベルで両立。

1ポイントの重みが増し、わずかなミスも許されない、ラリーポイント制が施行された2006トマス&ユーバー杯。その過酷な大会を圧倒的強さで完全制覇した、中国チームの主要4選手が使用しているハイテクストリング「ナノジー95」スマッシュはさらにスピードを増し、よりパワフルに進化した。
変貌を遂げた新バドミントン。攻め続けなければ、世界では闘えない。



ナノジー95

¥1,260（本体価格 ¥1,200） NBG95
ゲージ：0.69mm 極細　長さ：10m　日本製
芯糸：ハイポリマーナイロン・マルチフィラメント
側糸：ハイポリマーナイロン・ブレーディング加工
コーティング：カーボンナノファイバー複合コーティング

ヨネックス株式会社　www.yonex.co.jp

YONEX

///PREVIEW
［大会展望］

世界の興奮、再び。

春のヨネックストマス杯ユーバー杯に続き、ここ東京で頂点につくのは誰なのか。世界の興奮が、再び押し寄せる。マドリッド世界選手権が9月24日に幕を閉じてから約2週間。新世界王者をはじめ、多くのトップ選手が、ヨネックスオープンジャパンでの栄光をめざす。種目ごとに優勝の行方を占おう。



世界選手権では中国が４種目を制覇し、トマス杯ユーバー杯に続き、個人戦でも最強ぶりを誇示した。東京で、その猛威を封じる選手が現れるのか。男子シングルスでは、世界王者のスマッシャー林丹（リンダン）を筆頭に、柔らかなプレーで魅せる鮑春来（バオチュンライ）、ネット＆スマッシュが武器の陳宏（チェンホン）。それぞれが、違った持ち味で頂点をねらう。この中国勢に挑むのが、ここ１年で強さを増したリー・チョンウェイ（マレーシア）、アテネ五輪金メダリストのタウフィック・ヒダヤット（インドネシア）、デンマークのベテラン、ピーター・ゲードら。そして日本から佐藤翔治らが、どう食い込んでいくか。佐藤はトマス杯で１万人のファンを前にヒダヤットから金星をつかんだ。「大きな体育館はきらいじゃない」と、やはり１万を越えるキャパシティの代々木第一体育館で、再び殊勲を演じる可能性も高そうだ。

女子シングルスも中国勢が強い。世界選手権では謝杏芳（シェーシンファン）が張寧（ツァンニン）を決勝で下して頂点に立ち、蔣燕皎（ジァンヤンジャオ）ら若手の台頭も著しい。ただ、21点ラリーポイント制が採用されてから、中国選手にも取りこぼしが見られ、他国が付け入る隙もある。フランスのピ・ホンヤン、ホンコンチャイナの王晨（ワンチェン）といった元中国選手はもちろん、ヨーロッパからはオランダのジュディス・ミューレンディークス、デンマークのティナ・ラスムセンなどが対抗馬。そして、日本の森かおり、廣瀬栄理子、米倉加奈子、平山優といった面々にも大いにチャンスがある。地元の利を生かして３位以上をねらってほしいところだ。

シングルスを上回り、中国の力強さが際立っているのが女子ダブルス。世界選手権で４強を占めたメンバーがいずれも来日し、再びその猛威を振るうのか。韓国ペアが筆頭ライバルとなる。２番手グループに位置するのが日本の小椋／潮田、松田／赤尾、末綱／前田に、デンマーク、マレーシア、チャイニーズタイペイ、タイペアなど。まずはそこから抜け出して、中国の牙城に挑んでもらいたい。

男子ダブルスと混合ダブルスは絶対的な存在がいないだけに、頂点をめぐる争いは混沌としそう。男子ダブルスは世界選手権で初優勝を飾った中国・傅海峰（フハイファン）／蔡贇（ツァイユン）、全英王者のエリクセン／ルンドガード・ハンセン（デンマーク）が優勝候補。このところトーナメントでペアを復活しているチャンドラ／トニー（インドネシア／アメリカ）の存在もおもしろい。日本での人気も高いペアだ。スピード豊かな坂本／池田、レシーブから巧みに攻める舛田／大束ら日本勢の活躍にも期待。

混合ダブルスはアテネ五輪王者の張軍（ツァンジュン）／高崚（ガリオン）（中国）、昨年のヨネックスオープンジャパンで優勝を飾ったプラパカモル／トゥントーンカム（タイ）、世界ランク１位のウィディアント／ナッチル（インドネシア）らの争いか。日本からは舛田／前田らがどんなプレーを見せるか注目したい。

主要グランプリトーナメント優勝者
（05年10月～06年9月）

///2005

デンマークオープン（10月） ★★★★★
MS リー・チョンウェイ マレーシア
WS ピ・ホンヤン フランス
MD チャン／クー マレーシア
WD 小椋／潮田 日本
MX レイボーン／レター・ジュヒル デンマーク

香港オープン（10～11月） ★★★★★★
MS 林丹 中国
WS 張寧 中国
MD 傅海峰／蔡贇 中国
WD 楊維／張潔雯 中国
MX 謝中博／張亜雯 中国

中国オープン（11月） ★★★★★★
MS 陳宏 中国
WS 張寧 中国
MD チャンドラ／シギット インドネシア
WD 楊維／張潔雯 中国
MX ロバートソン／エムズ イングランド

中華台北オープン（11月） ★★★
MS 李炫一 韓国
WS トレーシー・ハラム イングランド
MD トニー／ハリム アメリカ
WD 簡毓琉／程文欣 台湾
MX トニー／程文欣 アメリカ／台湾

///2006

スイスオープン（1月） ★★★★
MS リー・チョンウェイ マレーシア
WS シュー・ハイウェン ドイツ
MD チャン／クー マレーシア
WD 杜婧／于洋 中国
MX ロバートソン／エムズ イングランド

ドイツオープン（1月） ★★★
MS 陳金 中国
WS 張寧 中国
MD 鄭在成／李龍大 韓国
WD 楊維／張潔雯 中国
MX 張軍／高崚 中国

全英オープン（1月） ★★★★
MS 林丹 中国
WS 謝杏芳 中国
MD エリクセン／ルンドガード・ハンセン デンマーク
WD 高崚／黄穂 中国
MX 張軍／高崚 中国

中国マスターズ（3月） ★★★★★★
MS 陳金 中国
WS 王琳 中国
MD エリクセン／ルンドガード・ハンセン デンマーク
WD 高崚／黄穂 中国
MX 謝中博／張亜雯 中国

アジア選手権（3～4月・マレーシア） ★★★★
MS リー・チョンウェイ マレーシア
WS 王晨 香港
MD リー／チューン マレーシア
WD 杜婧／于洋 中国
MX ウィディアント／ナッチル インドネシア

フィリピンオープン（5月） ★★★★
MS ハフィス・ハシム マレーシア
WS サイナ・ネワール インド
MD ジョト／ハディクスモ 香港
WD ノビタ／ポリイ インドネシア
MX プラパカモル／トゥントーンカム タイ

インドネシアオープン（5～6月） ★★★★★★
MS タウフィック・ヒダヤット インドネシア
WS 朱琳 中国
MD チャンドラ／トニー インドネシア／アメリカ
WD 魏軼力／張亜雯 中国
MX 謝中博／張亜雯 中国

シンガポールオープン（6月） ★★★★★
MS ピーター・ゲード デンマーク
WS ピ・ホンヤン フランス
MD リンペレ／シギット インドネシア
WD 楊維／張潔雯 中国
MX ウィディアント／ナッチル インドネシア

マレーシアオープン（6月） ★★★★
MS リー・チョンウェイ マレーシア
WS 張寧 中国
MD チャン／クー マレーシア
WD 高崚／黄穂 中国
MX 張軍／高崚 中国

中華台北オープン（6月） ★★★★★
MS 林丹 中国
WS 張寧 中国
MD 傅海峰／蔡贇 中国
WD 李敬元／李孝貞 韓国
MX ウィディアント／ナッチル インドネシア

マカオオープン（7月） ★★★★
MS 林丹 中国
WS ジュディス・ミューレンディークス オランダ
MD 傅海峰／蔡贇 中国
WD 高崚／黄穂 中国
MX レイボーン／レター・ジュヒル デンマーク

タイオープン（7月） ★★★
MS 陳郁 中国
WS 朱琳 中国
MD 鄭在成／李龍大 韓国
WD 李敬元／李孝貞 韓国
MX 李龍大／黄遊美 韓国

韓国オープン（8月） ★★★★★★
MS 鮑春来 中国
WS 盧蘭 中国
MD チャンドラ／トニー インドネシア／アメリカ
WD 楊維／張潔雯 中国
MX ウィディアント／ナッチル インドネシア

香港オープン（8月） ★★★★★★
MS 林丹 中国
WS 謝杏芳 中国
MD キド／セティアワン インドネシア
WD 楊維／張潔雯 中国
MX 鄒波／趙婷婷 中国

世界選手権（9月・マドリッド） ★★★★★★★
MS 林丹 中国
WS 謝杏芳 中国
MD 傅海峰／蔡贇 中国
WD 高崚／黄穂 中国
MX ロバートソン／エムズ イングランド

★はグレードを示す



昨年、女子シングルスを制したのは中国の張寧。ライバルのチームメイト、謝杏芳を抑えた

BWF世界ランキング（9月28日付）

男子シングルス

1	林丹	中国
2	リー・チョンウェイ	マレーシア
3	陳金	中国
4	ピーター・ゲード	デンマーク
5	鮑春来	中国
6	李炫一	韓国
7	陳宏	中国
8	ケネス・ヨナセン	デンマーク
9	ハフィス・ハシム	マレーシア
10	ブーンサック・ポンサナ	タイ
19	佐藤翔治	日本
41	中西洋介	日本
74	佐々木翔	日本

女子シングルス

1	張寧	中国
2	謝杏芳	中国
3	シュー・ハイウェン	ドイツ
4	ピ・ホンヤン	フランス
5	王晨	香港
6	ミア・アウディナ	オランダ
7	ヤオ・ジェ	オランダ
8	朱琳	中国
9	盧蘭	中国
10	蔣燕皎	中国
12	森かおり	日本
15	廣瀬栄理子	日本
17	米倉加奈子	日本
30	平山優	日本

男子ダブルス

1	傅海峰／蔡贇	中国
2	エリクセン／ルンドガード・ハンセン	デンマーク
3	リー／チューン	マレーシア
4	鄭在成／李龍大	韓国
5	クラーク／ブレア	イングランド
6	タザリ／リン	マレーシア
7	チャン／クー	マレーシア
8	ハディヤント／ユリアント	インドネシア
9	キド／セティアワン	インドネシア
10	フーン／タン	マレーシア
11	舛田圭太／大束忠司	日本
15	坂本修一／池田信太郎	日本

女子ダブルス

1	高崚／黄穂	中国
2	楊維／張潔雯	中国
3	李敬元／李孝貞	韓国
4	杜婧／于洋	中国
5	魏軼力／張亜雯	中国
6	エムズ／ケロッグ	イングランド
7	簡毓瑾／程文欣	中華台北
8	トゥントーンカム／チャンクラチャンウォン	タイ
9	ウォン／チン	マレーシア
10	ノヴィタ／ポリイ	インドネシア
11	小椋久美子／潮田玲子	日本
13	松田友美／赤尾亜希	日本
16	末綱聡子／前田美順	日本

混合ダブルス

1	ウィディアント／ナッチル	インドネシア
2	ロバートソン／エムズ	イングランド
3	張軍／高崚	中国
4	プラパカモル／トゥントーンカム	タイ
5	レイボーン／レター・ジュヒル	デンマーク
6	李在珍／李孝貞	韓国
7	クラーク／ケロッグ	イングランド
8	エリクセン／ショルダガー	デンマーク
9	謝中博／張亜雯	中国
10	マシュアック／コスティチック	ポーランド
32	舛田圭太／松田友美	日本



GREAT PLAYERS

海外注目選手紹介

20カ国・地域から集った強豪たち。
頂点をめざす、海外の
優勝候補たちを紹介しよう。

今春のトマス杯で各国のエースにトップシングルスとして全勝をマークした中国の第一人者。母に連れられ6歳から始めたバドミントンは、10歳のとき、入隊した中国人民解放軍でより研かれた。世界を我が世と謳歌する自信にあふれ、左腕から繰り出される強打は、圧巻。今年の全英オープン決勝では、途中で足を傷めながらも好機をつくっては豪快なジャンピングスマッシュを連射した。追いつめられるほど集中力は研ぎ澄まされ、驚くようなアップセットを演じるのも林丹ならでは。05年大会の優勝は、同胞の陳宏の決勝棄権という結果だっただけに、今年は真価を見せつけたいところ。2週前には世界王者に輝いた。23歳を迎える日本でV2をねらう。

Lin Dan

林丹／リン・ダン［中国］
men's singles

83年10月14日生（22歳）
176cm65kg／左利き
'04'06全英OP優勝
'05ヨネックスOPジャパン優勝
'06世界選手権優勝

99年、17歳のとき、史上最年少で伝統の全英オープンのファイナリストに。以来、天才の名をほしいままにしてきたベビーフェイスは、2004年のアテネ五輪で金メダルを獲得した。バドミントンに国技の誇りを持つインドネシアでは知らぬ者はいない大スターである。最大の強みは、誰よりも強いといわれるバックハンド。ハイバックでも同じフォームからクリアー、カット、スマッシュを自由自在に放つ。ピンチの場面をチャンスに変える、華麗なフットワークとラケットワークも必見だ。腰を故障していた今年のトマス杯では、1勝3敗と負け越したが、ねらったタイトルは絶対に逃さない強さはいまも健在だ。



タウフィック・ヒダヤット [インドネシア]
men's singles

Taufik Hidayat

81年8月10日生（25歳）／175cm64kg／右利き／'99'00全英OP2位、'02アジア大会優勝、'04アテネ五輪優勝、'05世界選手権優勝



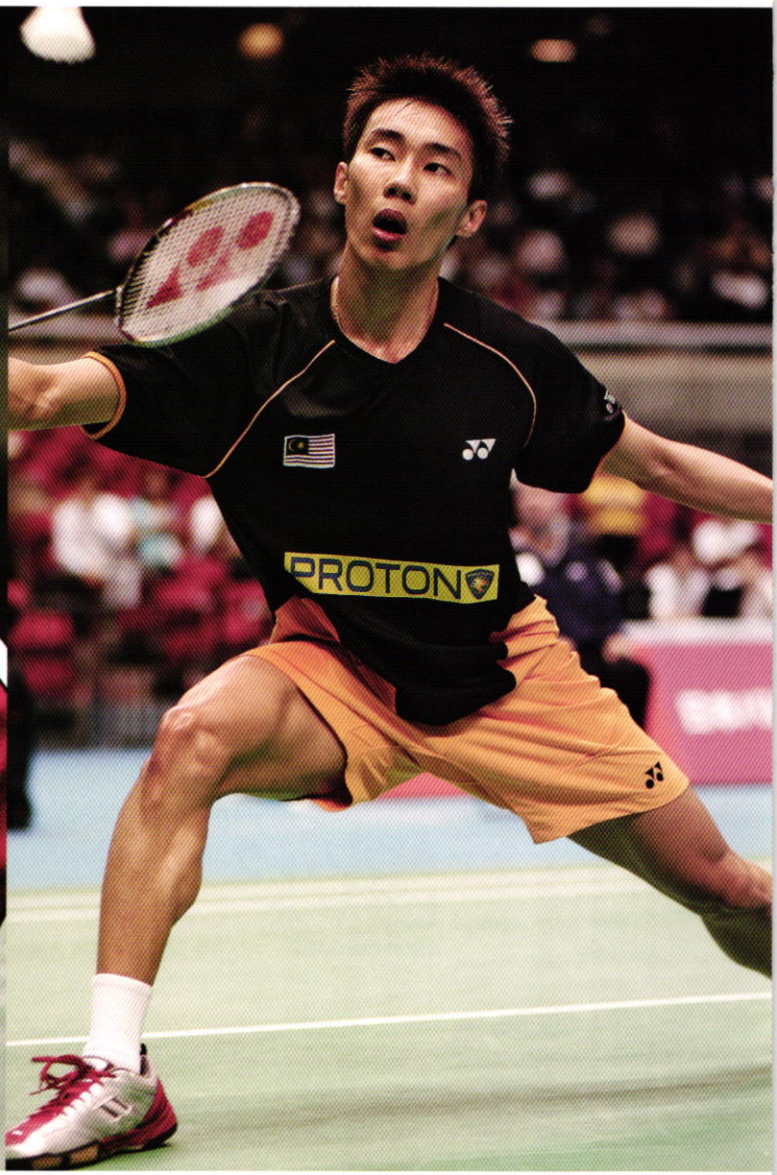
ピーター・ゲード
Peter Gade



ピーター・ゲード
[デンマーク]

76年12月14日生（29歳）
184cm73kg／右利き
'98'99ヨネックスOPジャパン優勝
'00シドニー五輪4位
'04アテネ五輪8強

■バドミントン界を席巻するアジア勢に対抗する数少ない欧州の雄。98、99年にYOJを制したあとケガで一時戦線を離れるが復活を遂げた。ミスのない堅実さと緻密なゲームメイクに注目だ。



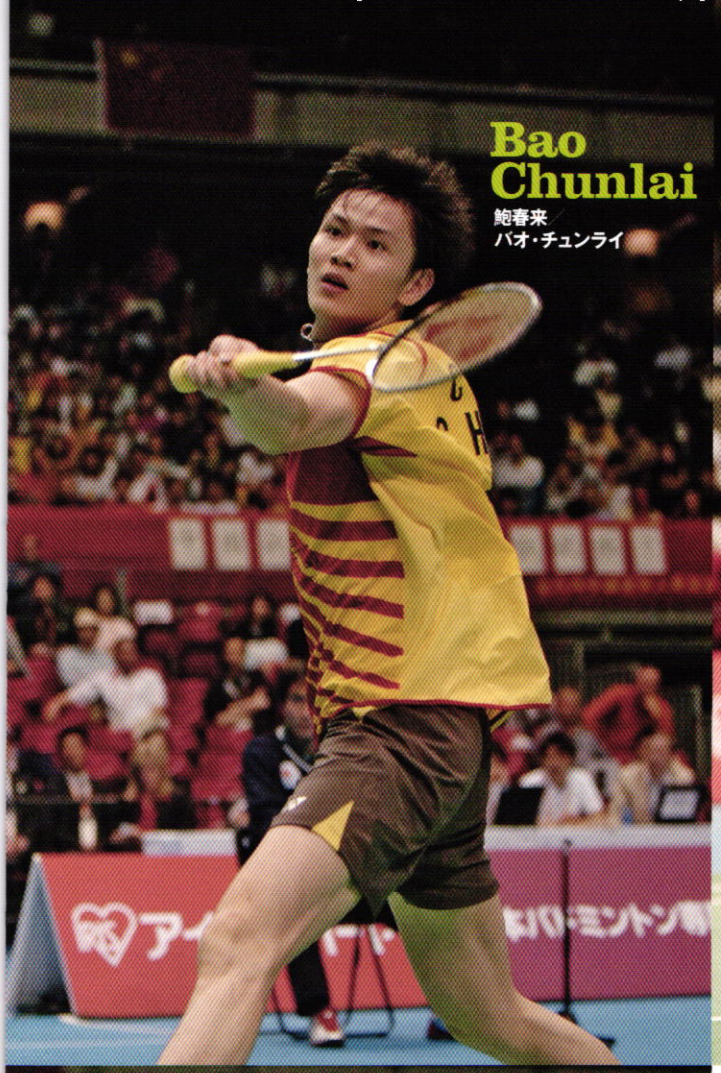
Lee Chongwei
リー・チョンウェイ

リー・チョンウェイ
[マレーシア]

82年10月21日生（23歳）
174cm63kg／右利き
'04アテネ五輪16強
'05'06全英OP3位
'05世界選手権3位

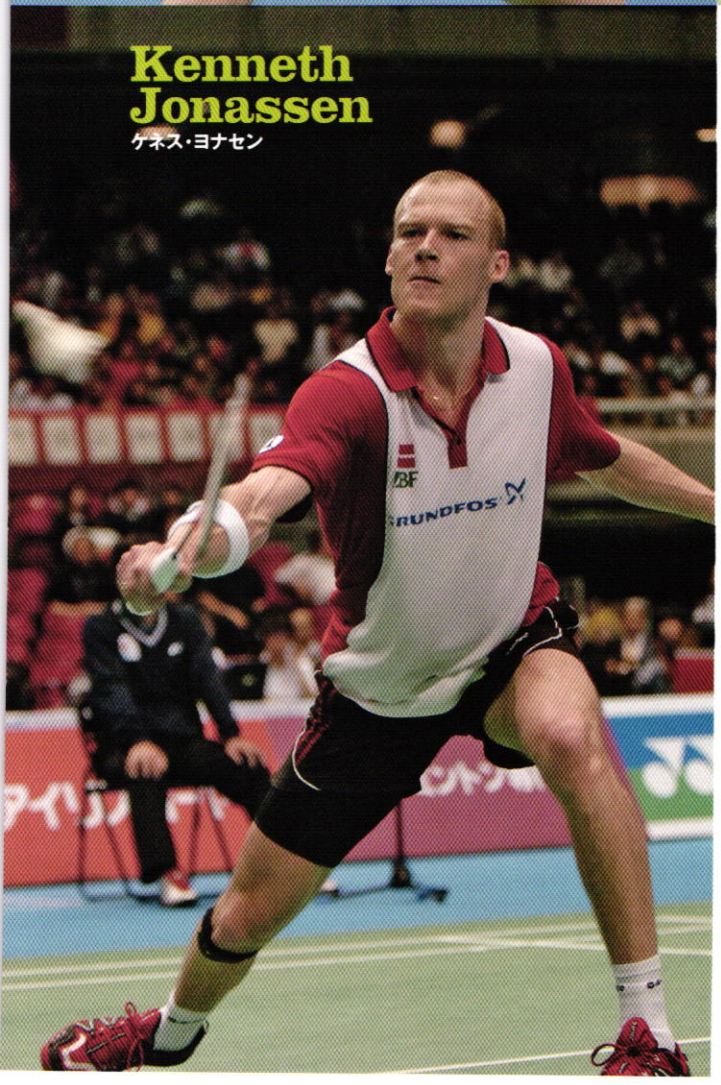
■今年6月に初めて世界ランク1位に躍り出た。体の線が細くパワーに欠けるが、相手の動きを見て瞬時にショットを変える判断力はピカイチ。おっとりとした気性の中にコートでは芯の強さが見える。





Bao Chunlai
鮑春来
バオ・チュンライ





Kenneth Jonassen
ケネス・ヨナセン

ムハンマド・ハフィス・ハシム
Muhd Hafiz B Hashim



鮑春来
バオ・チュンライ［中国］

83年2月17日生（23歳）
188cm78kg／左利き
'04ヨネックスOPジャパン2位
アテネ五輪16強
'06世界選手権2位

■誰よりも長い手足をしならせて、男子でありながら優雅に球を追う。中国ナンバー2で9月の世界選手権では2位に。ビッグタイトルには縁がなく、北京五輪に向け2位脱却が自身のテーマだ。

ケネス・ヨナセン
［デンマーク］

74年7月3日生（32歳）
188cm／右利き
'03ヨネックスOPジャパン3位
'04アテネ五輪32強

■がっしりとした体躯から繰り出すドライブ、スマッシュはいかにも重く、欧州の2番手をマーク。喜怒哀楽をつつみ隠さず闘争心たっぷりにコートを駆け、気合で対戦相手をひるませる。

ムハンマド・ハフィス・ハシム
［マレーシア］

82年9月13日生（24歳）
182cm／右利き
'03全英OP優勝

■03年、バドミントンを国技とする母国に、37年ぶりの権威ある全英タイトルをもたらした。端正な顔立ちが印象的でスピードには欠けるが、長身からの角度ある打球でエースを荒稼ぎする。

張寧／ツァン・ニン［中国］
women's singles

Zhang Ning

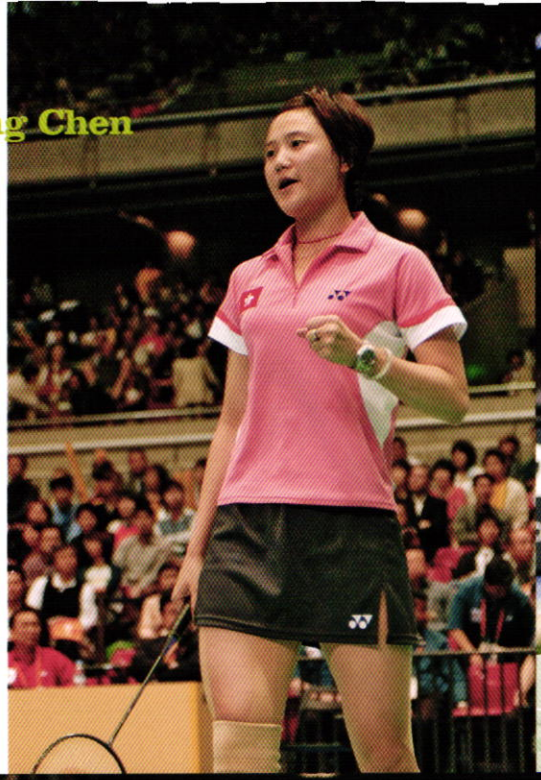


29歳で迎えたアテネ五輪で金メダルを獲得。先月、マドリッドでの世界選手権でも2位と強さを見せ、日本では昨年に続く2度目の優勝をねらう。175センチと長身で、優美なフォームから多彩に相手を攻める。とくにクリアー、カットの打ち分けが絶品で、敵に読ませず、四隅を正確に突く。世界ランク1位を奪い合う、後輩の謝杏芳が鋭いショットを連発するファイターなら、張寧は付け入る隙を与えない女王の貫禄がある。私生活では、ジュニア指導者との結婚が2年目を迎え、精神的に安定している。「肉体の衰えは感じません。これまでの経験が私を強くしています」。2年後、祖国で行なわれるオリンピックに照準を合わせるベテランに注目したい。

75年5月19日生（31歳）／175cm60kg／右利き／'03世界選手権優勝、'04アテネ五輪優勝、'05ヨネックスOPジャパン優勝

///GREAT PLAYERS
海外注目選手紹介

[女子シングルス]
women's singles



Wang Chen
王晨
ワン・チェン



Pi Hongyang
ピ・ホンヤン



ジュディス・ミューレンディークス
Judith Meulendijks



Xie Xingfang
謝杏芳
シェー・シンファン

王晨
ワン・チェン［ホンコンチャイナ］

76年6月21日生（30歳）
170cm59kg／右利き
'97世界選手権3位
'04アテネ五輪8強

■世界選手権などで活躍するが、海外にコーチとして旅立った恋人を追って中国代表を辞退。その後、熱愛の人とは香港で結婚し競技も再開した。クレバーな配球でベテランになったいまも上位をキープしている。

ピ・ホンヤン
［フランス］

79年1月25日生（27歳）
164cm56kg／右利き
'04アテネ五輪32強
'06シンガポールOP優勝

■「見聞を広めたい」とヒッティングパートナーとして中国からデンマークに渡ったのは00年。02年からフランス代表に迎えられ、アテネ五輪にも出場した。小柄ながらマラソン選手のような豊富な運動量で点を稼ぐ。

ジュディス・ミューレンディークス
［オランダ］

78年9月26日（28歳）
169cm／右利き
'06マカオOP優勝

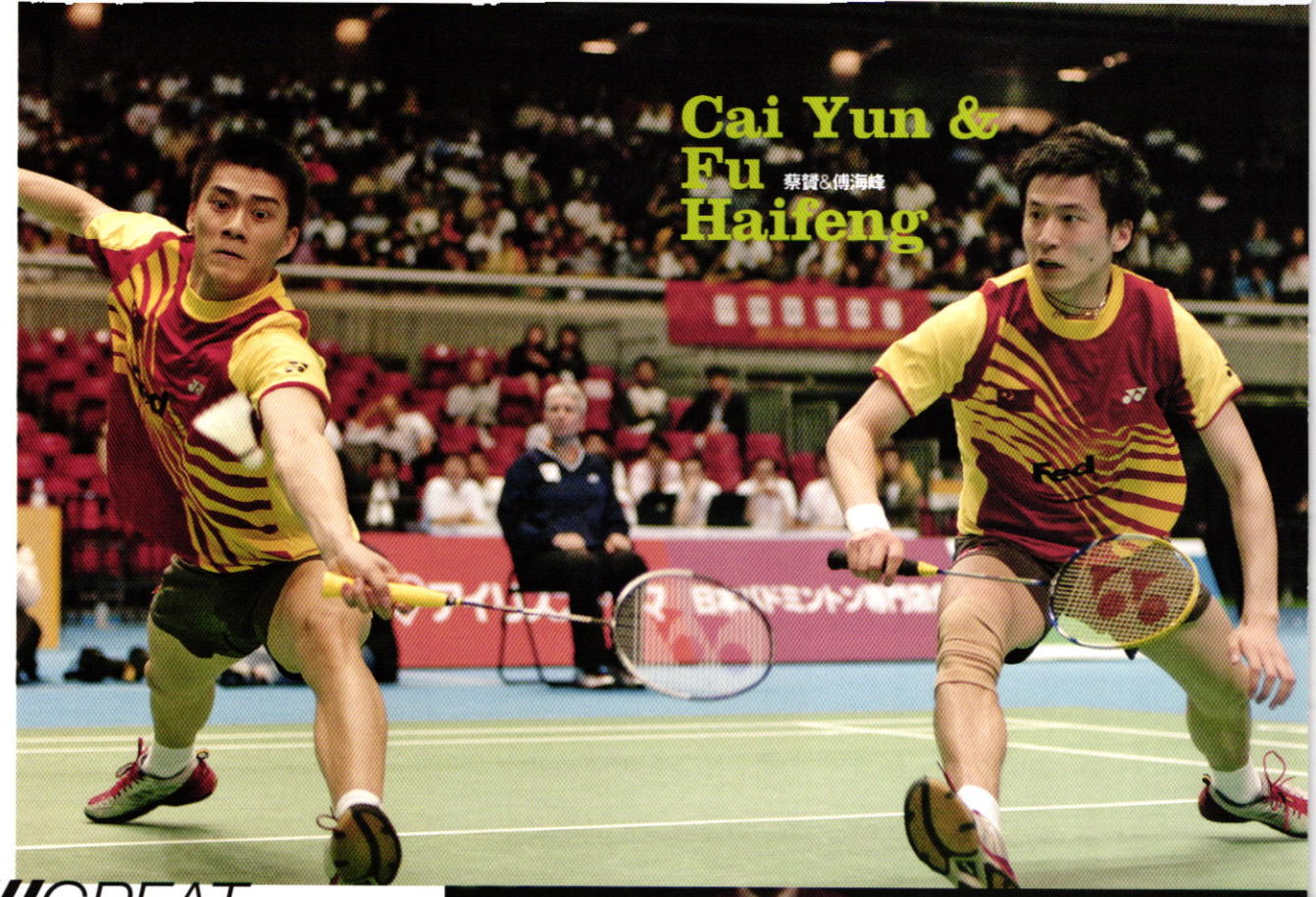
■21点制で才能を突然開花させたヒロイン。ユ杯で廣瀬を破ったかと思えば、決勝では謝杏芳に善戦し「自分がこんないい選手だとは知らなかったわ」と笑った。マカオでも張寧、王晨に勝っている。

謝杏芳
シェー・シンファン［中国］

81年1月8日生（25歳）
180cm60kg／右利き
'05'06全英OP優勝
世界選手権優勝

■アテネ五輪後、張寧と優勝を分け合ってきたが今年ひとつ抜けた。全英と世界選手権で2連覇し、恋人の林丹とともにシングルスの第一人者に。高い打点から手首だけで見舞う一撃必殺のショットは切れ味抜群だ。





Cai Yun & Fu Haifeng
蔡贇&傅海峰

///GREAT PLAYERS
海外注目選手紹介

[男子ダブルス]
men's doubles



Jens Eriksen & Martin Lundgaard Hansen
イエンス・エリクセン&
マーチン・ルンドガード・ハンセン

蔡贇&傅海峰
[中国]

カイ・ユン（写真右）
80年1月19日生（26歳）
182cm68kg／右利き
フ・ハイファン
84年1月2日生（22歳）
180cm70kg／左利き
'05全英OP優勝
'06世界選手権優勝

■中国唯一のアキレス腱だった男子ダブルスだが、05年全英、先月の世界選手権と2人がタイトルを母国にもたらした。後衛の傅海峰はギネス認定の最速スマッシャーで、序盤から激しい攻撃をしかける。

イエンス・エリクセン&マーチン・ルンドガード・ハンセン
[デンマーク]

エリクセン（写真右）
69年12月30日生（36歳）
191cm82kg／右利き
ルンドガード・ハンセン
72年10月11日生（33歳）
186cm／右利き
'04アテネ五輪4位
'04'06全英OP優勝
'05ヨネックスOPジャパン優勝

■ともに30代とベテランの域に達したが、「衰えは感じない」と現役を続行中。大柄な体格からは想像がつかない巧みなレシーブが強さの秘密で、ボディに差し込まれた球を鮮やかにかわす姿が見事だ。

ラース・パースク&
ヨナス・ラスムセン
[デンマーク]

パースク(写真右)
76年1月18日(30歳)
186cm／右利き
ラスムセン
77年10月28日(28歳)
185cm／右利き
'03世界選手権優勝

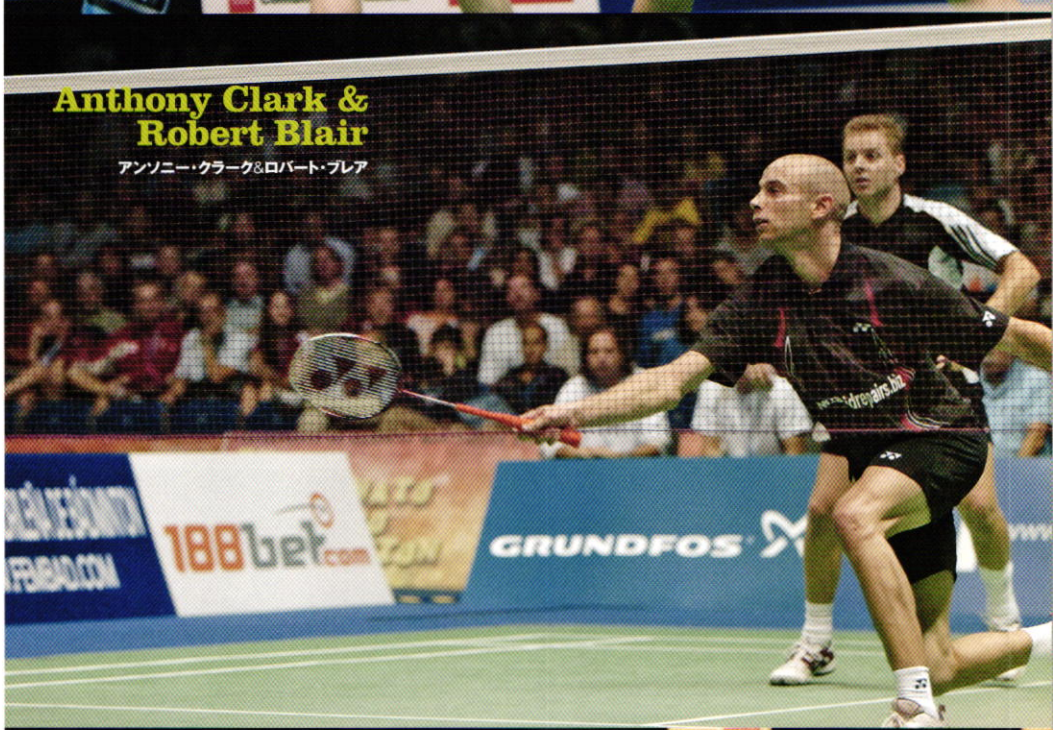
感情表現豊かで独創的な前衛・ラスムセンと、奔放なパートナーを支えるいかにも冷静な後衛・パースク。レシーブが堅く、球が上がるのをねばり強く待ち、チャンスが来たらすかさず強打を見舞う。



アンソニー・クラーク&
ロバート・ブレア
[イングランド]

クラーク(写真奥)
77年11月1日生(28歳)
173cm／左利き
ブレア／81年8月7日生(25歳)
185cm／右利き
'06世界選手権2位

世界選手権で銀メダルと躍進。日本の舛田／大束を接戦で下すと、インドネシア、デンマークの強敵もファイナルで退けた。サウスポーのクラークが多彩に攻め、長身のブレアのスマッシュにつなげる。

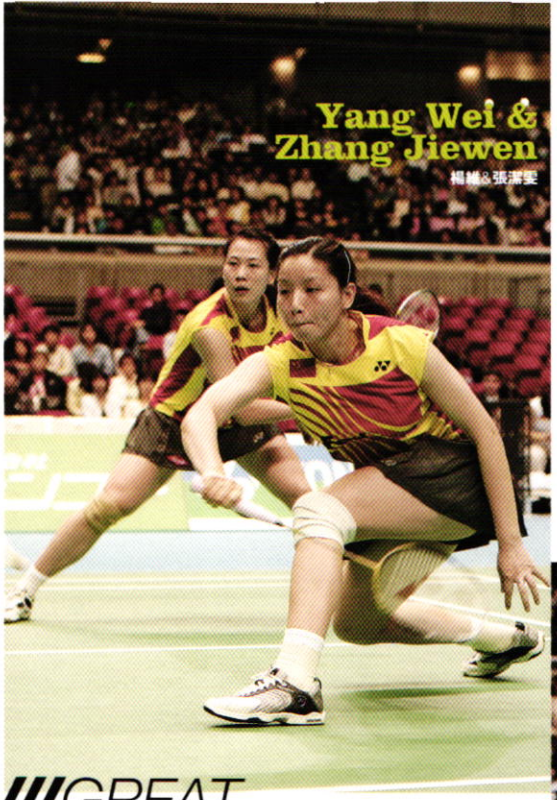


チャンドラ・ウィジャヤ&
[インドネシア]
トニー・グナワン
[アメリカ]

チャンドラ(写真左)
1975年9月16日生(31歳)
173cm67kg／右利き
トニー／1975年4月9日生(31歳)
175cm／右利き
'99全英OP優勝
'00シドニー五輪優勝
ヨネックスOPジャパン優勝

00年シドニー五輪の金メダリスト。トニーはアメリカでコーチ業に就くため01年に、チャンドラは今年5月に第一線から退いたが6月にペアを再結成。練習量は少ないはずだが、今年はすでに2大会で優勝しており、いまもってカリスマは健在だ。





Yang Wei & Zhang Jiewen
楊維&張潔雲

楊維&張潔雲 [中国]

ヤン・ウェイ（写真右）
79年1月13日生（27歳）
169cm／右利き
ツァン・ジェウェン
81年1月4日生（25歳）
174cm58kg／右利き
'04アテネ五輪優勝
'05ヨネックスOPジャパン優勝
世界選手権優勝

■全英、世界選手権と今年のビッグタイトルは高崚&黄穂に譲ったが実力は拮抗している。攻撃を重視しており豪快に楊維が切り込んだあと、すかさず張潔雲が轟音を轟かせる。

高崚&黄穂 [中国]

ガオ・リン（写真右）
79年3月14日生（27歳）
169cm63kg／右利き
ファン・スイ／81年1月8日生（25歳）
172cm65kg／右利き
'01～'06全英優勝
'04アテネ五輪2位
'01'03'06世界選手権優勝
'03ヨネックスOPジャパン優勝

■1月の全英で戦後初の6連覇の偉業を達成。ネット前でレーダー役を務めるのは高崚で、黄穂のパワフルな攻撃を導く。いつも笑顔を絶やさず、中国ではもっとも人気が高い、明るいペアだ。



Gao Ling & Huang Sui
高崚&黄穂

///GREAT PLAYERS
海外注目選手紹介

[女子ダブルス]
women's doubles



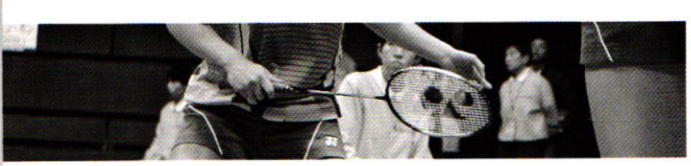


Sudket Prapakamol & Saralee Thungthongkam
スッケー・プラパカモル&
サラリー・トゥントーンカム

ノバ・ウィディアント&
リリアナ・ナッチル

Nova Widianto & Lilyana Natsir

[混合ダブルス]
mixed doubles



ノバ・ウィディアント&リリアナ・ナッチル
[インドネシア]

ノバ（写真左）／77年10月10日生（29歳）
178cm71kg／右利き
リリアナ／81年1月13日生（25歳）
右利き
'05世界選手権優勝

■世界ランク1位でYOJに乗り込む。日本での存在感は薄いが、アテネ五輪後、着実に実績を積んでいる。この種目は女子のプレーが目立つものだが、このペアはノバのコートカバー力が光る。

スッケー・プラパカモル&サラリー・トゥントーンカム
[タイ]

プラパカモル（写真左）
80年2月8日生（26歳）／右利き
トゥントーンカム
79年6月13日生（27歳）／右利き
'05ヨネックスOPジャパン優勝

■昨年のYOJでトーナメント初優勝。ここから一気にスターダムにのし上がった。トゥントーンカムのネット前への勇気ある切り込みと、疲れ知らずのプラパカモルのジャンピングスマッシュは必見だ。



RUN & CATCH!

日本人選手 CLOSE UP

世界の強敵をとらえようと、飛躍を期すJAPAN戦士たち。勝利への条件は、ねばり強くシャトルを追って、ラリーをすること。走り続けるその先の光を見据えて、いざ!

佐藤翔治
men's singles

Sato shoji

世界トップ級のスピードを誇る、日本のエース。シャトルの下に駆ける速さ、打ってつぎに向かう速度。プッシュ、レシーブと球ぎわの強さも際立つ。身長168センチと世界で戦うには小柄だが、長身の相手に向かってラリーをつなぎ、チャンスをつくって打ち込んでいく。とくにフォア側からのスマッシュに切れがあり、華がある。トマス杯ではインドネシアのタウフィック・ヒダヤットを下し、1万人の大観衆を酔わせた。05年には伝統の全英オープンで日本男子として30年ぶりに準8強入りを果たすなど、大舞台で力を出せるのもエースの名にふさわしい。トマス杯での殊勲については「神が降りていた」と話したが、今年2度目の国内ビッグゲームで、再び神を呼び寄せたい。

さとう・しょうじ／82年9月19日生（24歳）
168cm60kg／右利き／NTT東日本
東京出身／上水中—関東第一高—
東京富士大短大部—MMGアローズ
趣味・ダーツ／'94全小・'97全中・
'99'00IH・'02インカレ・'03'04'05
総合優勝／'04アテネ五輪出場
'05'06全英OP8強、'05オランダOP2位

日本人選手 CLOSE UP

RUN & CATCH!

森かおり
women's singles

もり・かおり
79年8月23日生（27歳）
157cm50kg／右利き
三洋電機／福岡出身
城南中—九州国際大付高
趣味・映画鑑賞
'01'03総合優勝／
'01ヨネックスOPジャパン3位
'04アテネ五輪16強
'05世界選手権8強
'05'06アジア選手権2位

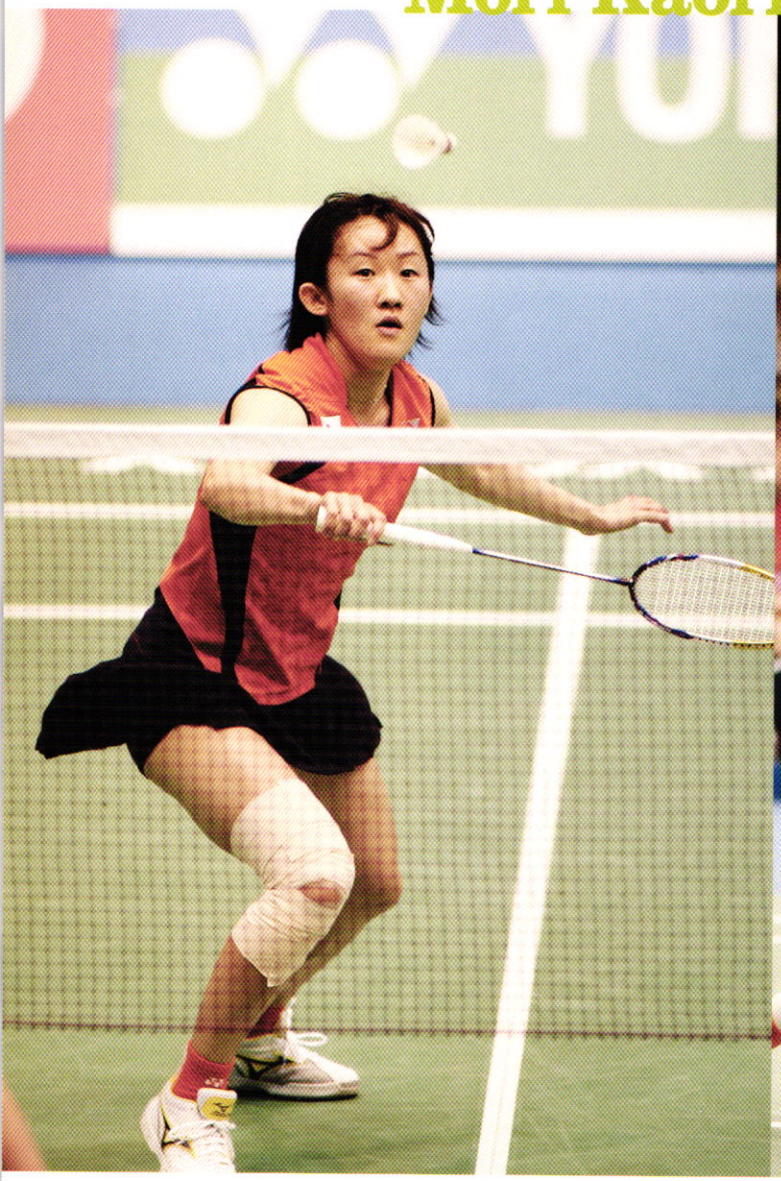
ユーバー杯ではオランダの五輪銀メダリスト、ミア・アウディナを下してみせた。今大会でも「ねばってねばって勝負どころでスピードをあげる、自分のプレーができれば」と、上位進出をねらう。

廣瀬栄理子
women's singles

ひろせ・えりこ
85年3月16日生（21歳）
163cm／右利き
三洋電機／兵庫出身
中谷中—青森山田高
趣味・音楽鑑賞
'01'02全日本ジュニア優勝
'04総合優勝／
'04インドネシアOP2位
'05ドイツOP3位
全英OP3位、'06タイOP3位

すばやく動き、正確なラリーで相手を崩して、繰り出すカットが鮮やかだ。ユーバー杯では悔しい敗戦を喫したが、復調の兆し。ハイグレードの今大会では「エイトには入りたい」と意欲を燃やす。

森かおり
Mori Kaori





廣瀬栄理子
Hirose Eriko



Sakamoto Shuichi & Ikeda Shintaro

坂本修一&池田信太郎

坂本修一&池田信太郎

men's doubles

さかもと・しゅういち（写真左）
79年6月14日生（27歳）
176cm69kg／右利き
日本ユニシス／茨城出身
国府中一常総学院高一筑波大
趣味・スノーボード、映画鑑賞
'97IH優勝、'01インカレ優勝
'05総合優勝／'05韓国OP8強
デンマークOP3位
いけだ・しんたろう
80年12月27日生（25歳）
175cm65kg／右利き
日本ユニシス／福岡出身
岡垣中—九州国際大付高—
筑波大／趣味・PRIDE観戦
映画鑑賞・スノボー
'04社会人優勝／'05韓国OP8強
デンマークOP3位

■スピードある攻撃が得意。サービス場面で主導権を握り、池田がつくって坂本が打ち込むパターンになると強い。昨年のデンマークオープンでは世界ランク2位のエリクセン／ルンドガード・ハンセン（デンマーク）を下した。9月の世界選手権では同じ相手に完敗を喫したが、「反省点を改善し、自信を持って臨みたい」（坂本）と、殊勲の再現をめざす。



Ogura Kumiko & Shiota Reiko

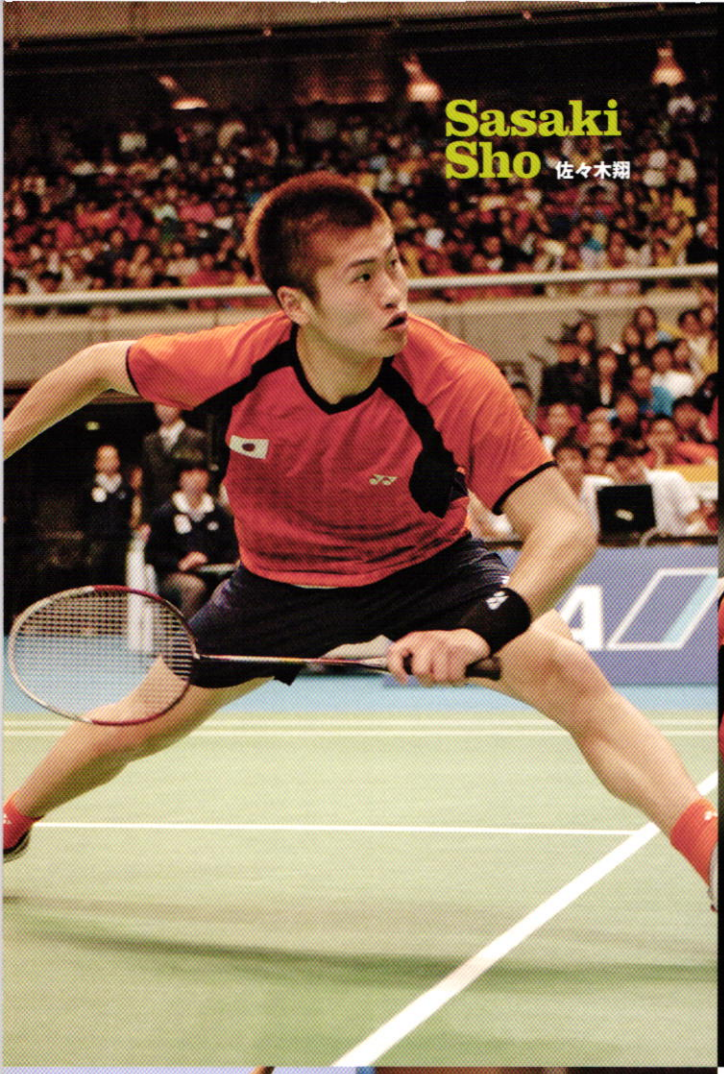
小椋久美子&潮田玲子

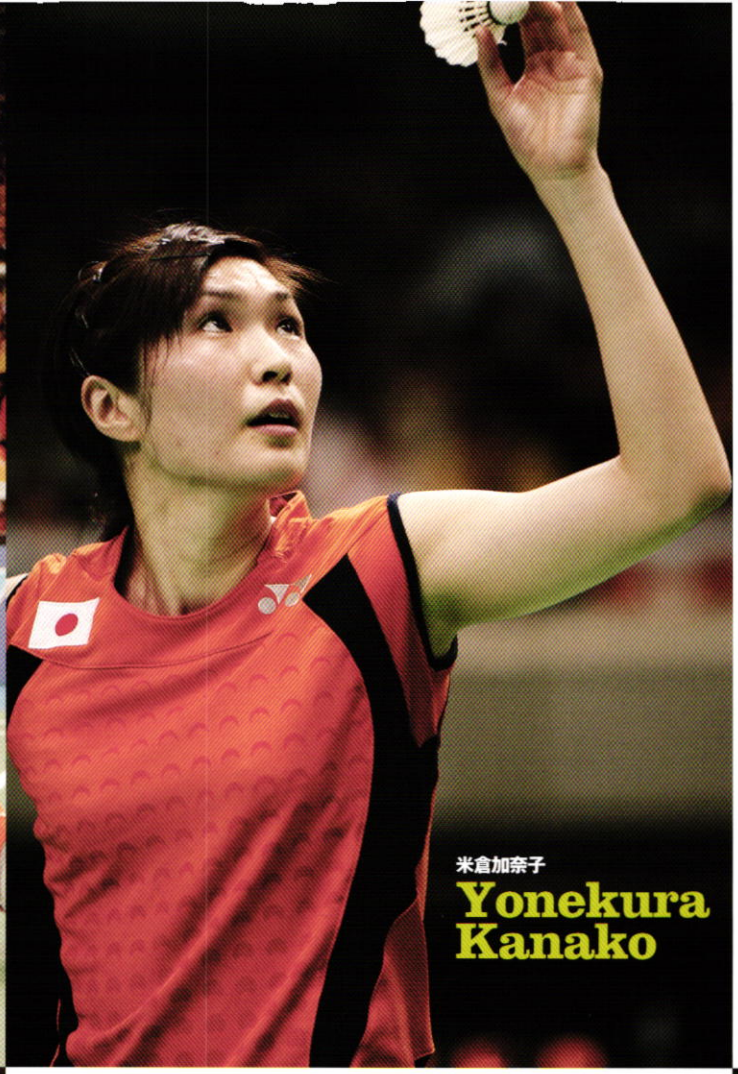
小椋久美子&潮田玲子

women's doubles

おぐら・くみこ（写真左）
83年7月5日生（23歳）
170cm／右利き
三洋電機／三重出身
川越中一四天王寺高
趣味・ホラー映画鑑賞
'02総合単優勝
'04'05総合複優勝／
'05ヨネックスOPジャパン複3位
デンマークOP複優勝
'06世界選手権複8強
しおた・れいこ
83年9月30日生（23歳）
166cm／右利き
三洋電機／福岡出身
新津中—九州国際大付高
趣味・買物／'98全中単優勝
'04'05総合複優勝／
'05ヨネックスOPジャパン複3位
デンマークOP複優勝
'06世界選手権複8強

■冷静にゲームメイクする潮田、長身を生かした豪打が魅力の小椋。昨年は今大会で3位、デンマークオープンで優勝と飛躍を果たした。今年はユーバー杯で敗れたが、「その悔しさを晴らしたい」と誓う。9月の世界選手権では8強に。韓国ペアの棄権というラッキーもあったが、「運も実力のうちと前向きにとらえたい」と小椋。ビューティーペアの躍進に期待がかかる。









佐々木翔
men's singles

ささき・しょう
82年6月30日生（24歳）
170cm69kg／左利き
北都銀行／北海道出身
上磯中―関東第一高―
東京富士大短大部―
MMGアローズ／趣味・買物
'97全中・'99'00IH・
'01インカレ単2位、
'00全日本ジュニア単優勝
'03'05総合単2位／
'02アジア大会複出場
'05オランダOP単3位

■堅実なラリーとサウスポーからの切れのあるカットが持ち味。国内では佐藤の一番のライバルとなる存在だ。トマス杯では南アフリカ戦で白星をあげた。そのひたむきなプレーでねばり切りたい。

米倉加奈子
women's singles／women's doubles

よねくら・かなこ
76年10月29日生（29歳）
166cm57kg／右利き
ヨネックス／東京出身
小平第三中―常総学院高―
つくば国際大―茨城トヨペット
趣味・ショッピング
'00'05総合単優勝／
'98アジア大会単優勝
スウェーデンOP単優勝
'00シドニー五輪単出場
'04アテネ五輪単出場

■ユーバー杯では苦しい場面で白星をつかみ、チームを支えた。ラリーポイント制への対策を積み、進化を続けている。昨年は中国選手を下して8強。クレバーな球まわしが健在の29歳だ。

中西洋介
men's singles

なかにし・ようすけ
79年8月30日生（27歳）
174cm64kg／右利き
日本ユニシス／香川出身
香川第一中―上尾高―日本大
趣味・スポーツ観戦／'94全中・
'97IH・'01インカレ優勝
'00'01総合2位／
'06全米OP優勝

■「抜きん出たものはないけれど、攻守で平均的にカバーする能力がある」と自らを分析する。8月のUSオープンに単身乗り込み初優勝。来年に始まる北京五輪レースに向け、確実に階段を上っている。

佐伯浩一
men's singles

さえき・こういち
83年6月12日生（23歳）
180cm62kg／右利き
NTT東日本／岡山出身
連島中―水島工高―日本大
趣味・睡眠
'02全日本ジュニア単複優勝
'05インカレ単優勝
総合単3位、'06社会人複優勝

■長いリーチを生かした堅い守りとスピーディーな攻撃が売り。今年はトマス杯代表に抜擢され、「この経験をつぎにつなげたい」と前を向いた。9月の全日本社会人ではダブルスで初優勝を飾っている。

日本人選手 CLOSE UP

RUN & CATCH!

舛田圭太
men's doubles／mixed doubles

ますだ・けいた
79年2月27日生（27歳）
174cm75kg／右利き
トナミ運輸／石川出身／犀星中―
金沢市立工高―日体大
趣味・車／'95'96IH単優勝
'98'99インカレ単優勝
'98～'02総合単優勝
'98～'00インカレ複優勝
'98'99・'02～'04総合複優勝
'05総合混合複優勝／
'00シドニー五輪単・'04アテネ
五輪複出場、'02ヨネックスOP
ジャパン単3位、'05オランダOP複2位

■大束とペアを組み、トマス杯ではアメリカ戦で世界王者のトニー・グナワン率いるペアを下した。9月の世界選手権では銀メダルのイングランドペアに善戦。熱いハートと勝負勘が際立つ。

平山優
women's singles／
women's doubles

ひらやま・ゆう
85年7月25日生（21歳）
162cm55kg／右利き
早稲田大／宮城出身
聖ウルスラ学院中―
聖ウルスラ学院高
'02IH単優勝
'03総合単2位
全日本ジュニア単優勝
'05インカレ単複優勝／
'05'06全英OP単16強

■勝ちたい気持ちを強く秘め、勢いよく仕掛ける攻撃派。ユーバー杯では地元の仙台で勝利を収め、満場の観客を沸かせた。9月の世界選手権では初出場で初戦敗退。悔しさを代々木第一で晴らしたい。





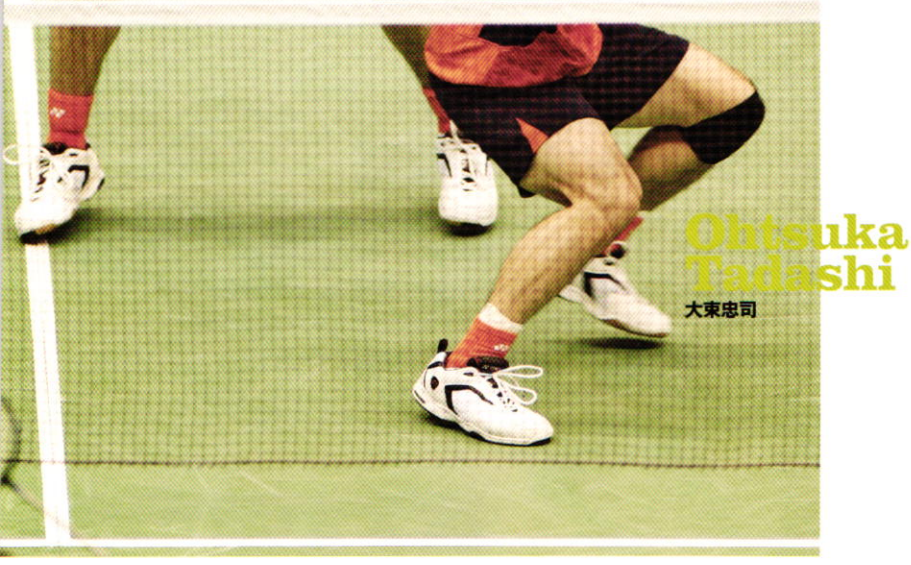


大束忠司
men's doubles

おおつか・ただし
78年4月30日生（28歳）
169cm64kg／右利き
トナミ運輸／長崎出身
大浦中―八代東高―日体大
趣味・カラオケ／'93全中単優勝
'96IH複優勝
'97'00インカレ単優勝
'98～'00インカレ複優勝
'98'99'02～'04総合複優勝
'02～'04総合混合複優勝／
'04アテネ五輪複&混合複出場
'05オランダOP複2位

■どんなときも冷静にシャトルを操る。04年アテネ五輪、今年の世界選手権と格上相手に互角以上のドライブ戦を演じるなど実力は証明済み。「ここというときのミスをなくしたい」と前を見据える。





末綱聡子
women's doubles

すえつな・さとこ
81年1月30日生（25歳）
166cm／右利き／NEC九州
大分出身／城東中―昭和女子高
趣味・温泉／'98選抜・IH
優勝、'04'05日本ランキング
サーキット優勝
'05ヨネックスOP8強

■前田とのダブルスで、昨年8強。ネット前で巧みにつくって、パートナーのスマッシュを導く。9月の世界選手権では力を出せずに終わったが、今大会は「切り替えていく」と巻き返しを期す。

前田美順
women's doubles／mixed doubles

まえだ・みゆき
85年10月14日生（20歳）
169cm／右利き
NEC九州／鹿児島出身
国分中―熊本中央高
'03選抜複優勝
'04'05日本ランキングサーキット
複優勝、'05ヨネックスOP複8強

■昨年はタイの強敵を抑え8強に。「強い相手に勝てたことがうれしかった」と話す。当たり出したら一気に乗れる攻撃型だ。「力を出して楽しむこと」をテーマに、「いい試合がしたい」と抱負を語る。

松田友美
women's doubles／mixed doubles

まつだ・ともみ
82年5月5日生（24歳）
164cm／右利き
ヨネックス／長崎出身
東長崎中―長崎女子高
趣味・買物、お風呂
'97全中単優勝、'03社会人
複優勝、'05総合複2位／
'05デンマークOP複3位
'06全英OP複8強

■赤尾とともに正確なレシーブで相手を揺さぶり、攻めに転じる。体力にも優れ、長いラリーにもひるまず打ち込む能力がある。ユーバー杯では敗れて涙を流したが、「名誉挽回したい」ときっぱり。

赤尾亜希
women's doubles

あかお・あき
82年10月20日生（23歳）
157cm／右利き
ヨネックス／大分出身
三隅中―昭和女子高
趣味・ショッピング
'03社会人優勝
'05総合2位／
'05デンマークOP3位
'06全英OP8強

■9月の世界選手権ではタイのペアに敗れたが、80分の大熱戦を演じた。「つぎにつながる試合はできた。ヨネックスオープンジャパンではエイトに入りたい」と意気込み十分だ。



更なるスピードで 新 ルールを戦う。

NEW
POWER CUSHION 65R

パワークッション65R
¥10,290（本体価格¥9,800）
カラー：ブラック/イエロー（400）
サイズ：22.0～29.0cm
中国製　SHB-65R

ヨネックス株式会社
www.yonex.co.jp

ラウンドソール搭載

集中力と瞬発性がゲーム展開を左右するラリーポイント制を戦うため、
アウトソールの内側とカカト部に大きな丸みをもたせた
「ラウンドソール」（特許出願中）で、さらに俊敏なフットワークを実現。
ミッドソールの「スーパーフェザーライト」で、より軽量化を追求。
スムーズな着地と、パワフルな蹴り出しで、スピーディーなフットワークを。

YONEX®

今年7月にマレーシアで行なわれた、アジアジュニア選手権。世界に羽ばたくジュニアの登竜門とされるこの大会で、若き日本戦士が輝きを見せた。そのなかから、今後世界に羽ばたくであろう、日本のホープ3選手を紹介しよう。

男子シングルスに出場するのは高校2年生、田児賢一。アジアジュニアでは過去に林丹（リンダン）、タウフィック・ヒダヤットらが優勝した種目で、日本人初の王者に。卓越したスキルやクレバーな配球力は高校生の域をすでに超えており、さらには勝負勘のよさも抜群。試合の流れをつかむ嗅覚、的確な状況判断、そして追い込まれても決して諦めない勝負根性は、誰もが認める彼の強さだ。かつて世界の頂点で戦ってきた母・よし子（旧姓・米倉）の偉大な血。それを確かに受け継いだ実力を、この大会で披露してくれそうだ。

女子シングルスには、同じく次世代のホープ、藤井瑞希と樽野恵が出場。ヨネックスオープンジャパン2005ではともに予選敗退となったが、今回は成長した2人の姿が見られそうだ。

今年のインターハイ、陣内貴美子以来となる25年ぶりの3冠を獲得し、単複で活躍を見せた藤井。彼女の魅力は、その胸に秘める勝利への執念。一球一球に対する気迫のこもったプレーは、観るものに感動を与えてくれる。なかでもネット前でのうまさは絶品で、ショットに緩急を使い相手から得点を奪う。05年全日本総合8強の実績もあり、未来の日本女子を担うエース候補だ。

その藤井と同じく、将来の日本を背負って立つといわれる樽野は、172cmという恵まれた体格を生かし、サウスポーからの正確なカット、スマッシュが武器。“打つ瞬間まで予測が難しい”といわれる彼女独特のタメで相手の動きを遅らせると、そこにすかさず鋭いスマッシュを突きさす。調子に波のある選手だったが、最近では精神面にも安定感が増した。さらなる輝きに向けて飛び立つときは、そう遠くない。

///NEW STARS
新世代の星たち

世界で活躍するトップ選手たちに、未来のJAPANを担う新星たちが挑戦。ジュニア世代では世界にひけをとらない彼らが、ヨネックスオープンジャパン2006でさらなる輝きをつかみとる。



Tago Kenichi
田児賢一
men's singles

たご・けんいち／89年7月16日（17歳）
170cm60kg／右利き／埼玉出身
埼玉栄中ー埼玉栄高2年
'06アジアジュニア選手権単優勝
高校選抜・インターハイ単複優勝
スラバヤ国際単3位

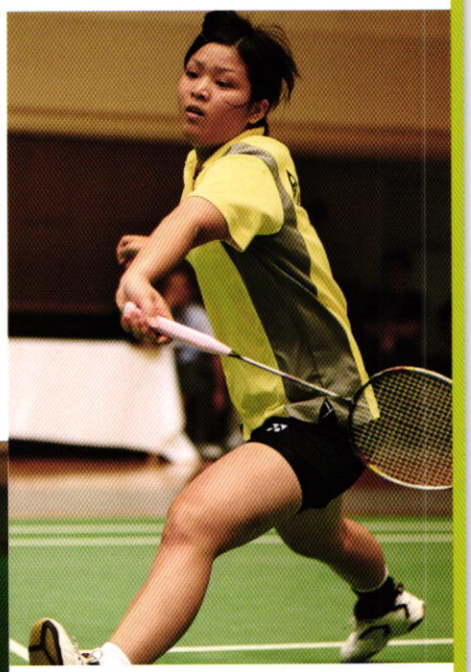
■ジュニア世代では世界トップに位置する。ネット前の多彩なショットにはとくに注目だ



Fujii Mizuki
藤井瑞希
women's singles／women's doubles

ふじい・みずき／88年8月5日（18歳）
160cm60kg／右利き／熊本出身
湯浦中ー青森山田高3年
'02全中単優勝、'05高校選抜
インターハイ、全日本ジュニア単優勝
'06インターハイ単複優勝
アジアジュニア複3位

■インターハイで2年連続シングルス優勝。巧みなラケットワークで相手を翻弄する



Taruno Megumi
樽野恵
women's singles

たるの・めぐみ／88年5月18日（18歳）
172cm73kg／左利き／福岡出身
飛幡中ー金沢向陽高3年
'02全中単2位、'05選抜複優勝
'06高校選抜単優勝、'04'06インターハイ単2位

■魅力は高さとパワー。相手の裏をつくショットを放つ、豪快なサウスポー

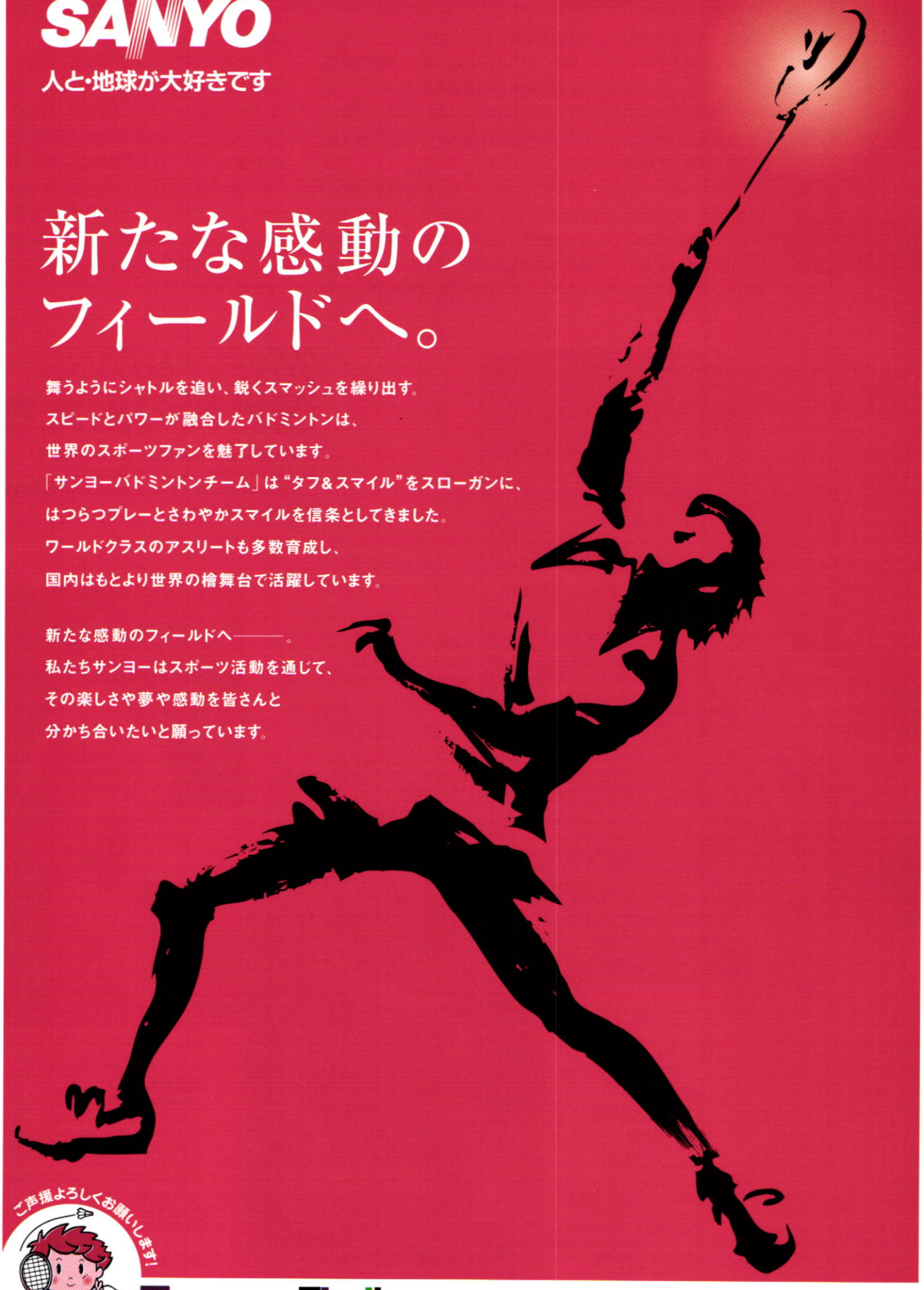
SANYO

人と・地球が大好きです

新たな感動のフィールドへ。

舞うようにシャトルを追い、鋭くスマッシュを繰り出す。
スピードとパワーが融合したバドミントンは、
世界のスポーツファンを魅了しています。
「サンヨーバドミントンチーム」は“タフ&スマイル”をスローガンに、
はつらつプレーとさわやかスマイルを信条としてきました。
ワールドクラスのアスリートも多数育成し、
国内はもとより世界の檜舞台で活躍しています。

新たな感動のフィールドへ――。
私たちサンヨーはスポーツ活動を通じて、
その楽しさや夢や感動を皆さんと
分かち合いたいと願っています。



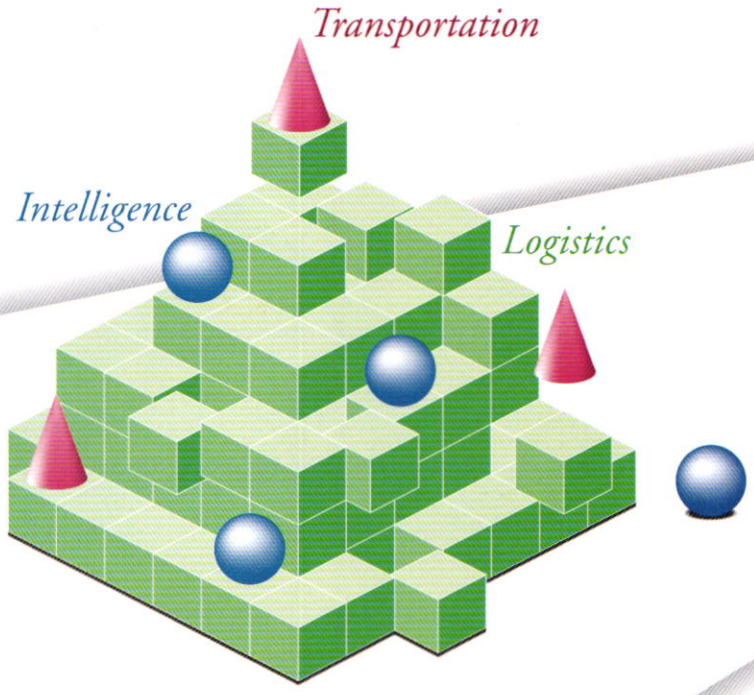
Tough & Smile
SANYO BADMINTON TEAM

三洋電機株式会社
www.sanyo.co.jp/social/badminton/
〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号 TEL 06-6991-1181(代)

いま、情報と物が一つになる。

物流アウトソーシング時代へ

時代のニーズを先取りし、
トナミが業界に先駆けて取り組んできた「**システム物流**」。
最先端の物流・情報システムを活用して、
需要予測から輸送、保管、流通加工、生産管理まで、
お客様の業務内容に合わせたシステムを構築します。
物流は、いまアウトソーシングの時代へ。
さまざまな物流形態に対応できる
トナミの「**システム物流**」で、
未来を切り拓いていきませんか。



お客様に5つのメリットをご提供いたします。

1 物流コストを軽減
2 在庫ロスを一掃
3 煩雑な業務を省力化
4 顧客の信頼をアップ
5 経営改革の実現

システム物流で　明日を拓く

TONAMI

トナミ運輸株式会社

お問い合わせは下記フリーダイヤルへ

0120-61-1073

より詳しい内容をホームページよりご覧ください。
トナミ運輸ホームページ **http://www.tonami.co.jp**

オールトナミグループ

関東トナミ運輸（株）
茨城トナミ運輸（株）
湘南トナミ運輸（株）
神奈川トナミ運輸（株）
埼玉トナミ運輸（株）
新潟トナミ運輸（株）
呉西トナミ運輸（株）
全ト運輸（株）
エイティエス（株）
石川トナミ運輸（株）
福井トナミ運輸（株）
武生通運（株）
中京トナミ運輸（株）
大阪トナミ運輸（株）
関西トナミ運輸（株）
河合運送（株）
京神倉庫（株）
トナミ国際物流（株）
トナミ航空サービス（株）
トナミ商事（株）
東洋ゴム北陸販売（株）
庄川観光（株）
とやま地酒販売（株）
けいしんシステムリサーチ（株）
（学）南砺自動車学校



バドミントンコミック「やまとの羽根」
（単行本全4巻、好評発売中）の
作家・咲香里（さきかおり）が週刊少年マガジンで大人気連載中の
青春バドミントン&ラブストーリー!!

「スマッシュ!」

単行本第1巻、11月17日発売!!

定価420円（税込）
講談社

普通の中学3年生だった東翔太。普通の冬休みのある日、謎の美少女・優飛との出会いが運命を変えた。全国一を目指す亜南や幼馴染の美羽たちも巻き込んで、少年たちの熱い挑戦が始まる。

中国が圧勝！

9月18日から24日にスペイン・マドリッドで世界選手権が開かれた。53カ国・地域より372選手が集い、5種目で頂点を争った。決勝の舞台へは中国が7組を送り込み最強ぶりを示し、残りの3組をイングランドが占めて、地元・ヨーロッパのファンを沸かせた。各種目の優勝者を紹介しよう。



男子シングルス 優勝
men's singles winner

林丹 リンダン［中国］
Lin Dan/China

２つの中国対決を制しての優勝。先輩の陳宏戦、同年代の鮑春来戦でいずれも１ゲームを失ったが、２ゲームの勝負どころで集中力を発揮した。終盤にいくに従いスピードを増し、速いペースで打ち切った。初優勝に「最高にエキサイティング！」とシャツをめくり上げて頭にかぶり、喜びを爆発させた。



女子シングルス 優勝 women's singles winner

謝杏芳 シェー・シンファン［中国］
Xie Xingfang/China

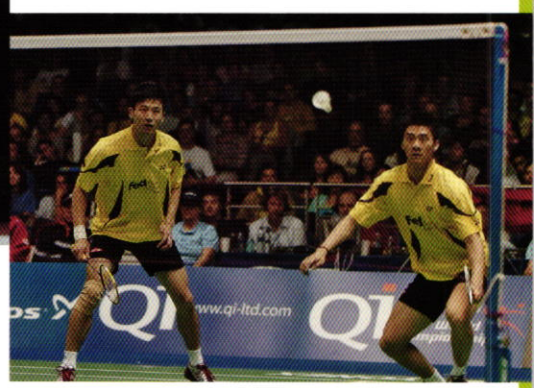
アテネ五輪女王の張寧(左)を下し、２連覇を達成。１ゲームこそ競ったものの、２ゲームはペースをつかんだ。若さあふれるスピーディーな攻撃を見せ、31歳の張寧のミスを誘った。またこの種目では、準決勝にドイツのシュー・ハイウェン、ペトラ・オバージャーが進出。ドイツにとってもうれしい大会となった。



女子ダブルス 優勝
women's doubles winner

高崚&黄穂
ガオ・リン(右)&ファン・スイ［中国］
Gao Ling & Huang Sui/China

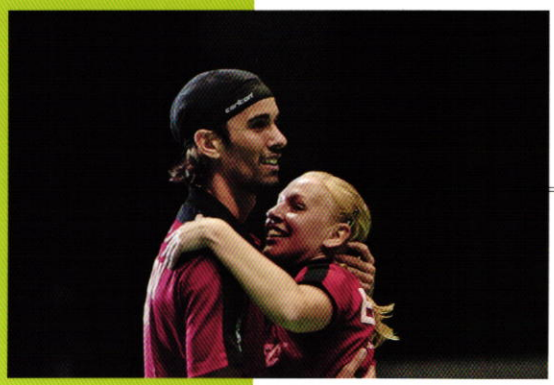
中国の強さが際立ったのがこの種目。４強すべてを独占した。高崚／黄穂は後輩ペアの挑戦を退け、３度目の優勝。最後は余裕すら漂う笑みが浮かんだ。



男子ダブルス 優勝 men's doubles winner

傅海峰&蔡贇
フ・ハイファン(右)&カイ・ユン［中国］
Fu Haifeng & Cai Yun/China

中国が弱点といわれたこの種目で17年ぶりに優勝。準決勝でデンマークの全英王者・エリクセン／ルンドガード・ハンセンを下すと、決勝ではイングランドのクラーク／ブレアを圧倒した。浮かないサービス、低いドライブ戦、そして力強いスマッシュと、速い展開でつねに攻撃を続け、ラリーポイント制の勝ち方の手本を示した。



混合ダブルス 優勝
mixed doubles winner

ネイサン・ロバートソン(左)&ゲイル・エムズ［イングランド］
Nathan Robertson & Gail Emms/England

アテネ五輪銀メダルに続き、今度は金メダルを獲得。イングランド対決となった決勝は「友だちを相手に戦うのは難しかった」というが、しっかり貫禄を見せた。

日頃のご愛顧と感謝をこめて
ANNIVERSARY 30th
35周年に向けて

皆様に健康をおくり続けて30年
今後も永年の信頼にお応えいたします。

サンコーヘルシークラブ
SANKO HEALTHY CLUB
Fine Natural Foods Sanko Special Selection

健康な身体づくりを通して、社会に貢献することが私達の使命です。



株式会社サンコー
代表取締役社長藤下 忠之

プロポリスに小麦胚芽と
ミツロウを配合
ネオプロポリスHG粒



野菜の栄養素が手軽に摂れる
リナキング



ムコ多糖・たん白
ネオコンαHG



美容と健康のための栄養補助食品
ヘルスローヤルゼリー200



霊芝の成分を100%有効利用
極百霊芝



飲むカルシウムで骨の健康を守る
ヘルスイオンカルシウムMg



オゾンの力で環境と食品を変える
サイレンティア5



ビフィズス菌が生きたまま腸まで届く
ビフィーナ10



確かな信頼と
厳選された品質で
あなたの「健康」を
サポートします。

株式会社サンコー
〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4-2101号 TEL.06-6345-4860
http://www.sanko-healthy-club.co.jp/

YONEX OPEN JAPAN 2006
大会記念グッズ

大会期間中会場でのみ販売のプレミアムグッズです。



Tシャツ　¥2,000（税込）
ブラック・レッド・イエロー・サーモンピンク・ディープスカイ
サイズ／SS、S、M、L、O
天竺：ポリエステル50%・綿50%　日本製



YONEX ロゴTシャツ　¥1,500（税込）
チャコール・アクアブルー・フレンチイエロー
サイズ／S、M、L、O
ドライ素材：ポリエステル100%　中国製



ベリークールプラクティスTシャツ　¥2,500（税込）
マリン・チャコール・オフホワイト
サイズ／S、M、L、O
ベリークール鹿の子：ポリエステル100%　日本製



ベリークールレディースチビT　¥2,300（税込）
フレッシュグリーン・マッディーピンク・ネイビーブルー
サイズ／フリー
ベリークール鹿の子：ポリエステル100%　日本製



トレーナー　¥4,000（税込）
ブラック・ホワイト・ウォームレッド
サイズ／S、M、L、O
裏パイル：綿100%　日本製



ヒートカプセルレディースVネックトレーナー　¥4,500（税込）
ダークガン・ミストピンク・ベージュ
サイズ／M、L、O
ヒートカプセルストレッチブラッシュ：ポリエステル100%　日本製



ベリークールポロシャツ　¥5,800（税込）
ディープスカイ・ホワイト・ブラック
サイズ／S、M、L、O
ベリークールイオンメッシュ：ポリエステル100%　日本製



ベリークールレディースポロシャツ　¥5,500（税込）
ライトグレー・ルージュピンク・アメリカンブルー
サイズ／M、L、O
ベリークールイオンメッシュ：ポリエステル100%　日本製



ベリークールハーフパンツ　¥3,800（税込）
ブラック・クリアレッド・サンタンチャコール
サイズ／S、M、L、O
ベリークールダブルツイル：ポリエステル100%　日本製



ベリークールレディースハーフパンツ　¥4,000（税込）
チャコール・ヴィーナスブルー・ハードピンク
サイズ／M、L、O
ストレッチツイル：ポリエステル100%　日本製



タオルハンカチ
¥600（税込）
マッディーピンク・
フレンチイエロー・
アクアブルー
サイズ／36×36cm
綿100%　日本製

スタッフバッグ
¥1,000（税込）
ネイビーブルー・レッド
サイズ／33×42cm
ポリエステル　台湾製



ベリークール
リストバンド　¥600（税込）
チャコール・ホワイト・レッド
綿50%・アクリル22%・
ポリエステル13%・
ナイロン10%・ポリウレタン5%
日本製

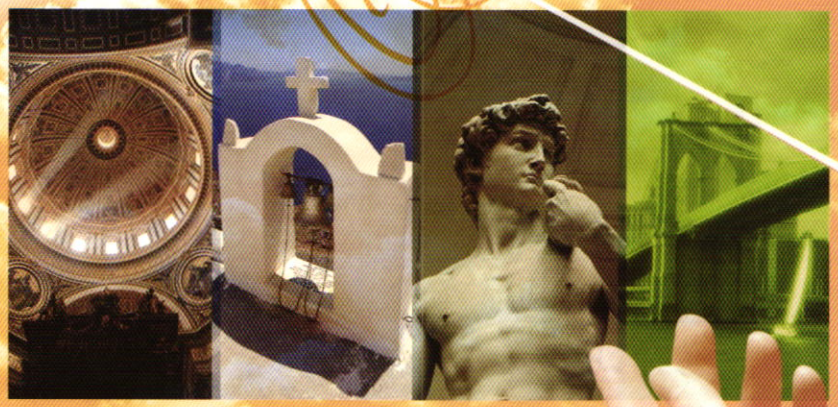
ベリークール
メンズソックス　¥1,000（税込）
ベリークール
レディースソックス　¥1,000（税込）
綿45%・ポリエステル27%・
アクリル20%・ナイロン5%・
ポリウレタン3%　日本製

※この他、スポーツタオルなどがございます。※掲載の標準仕様・デザインは改良のため予告なく変更される場合がありますので、ご了承下さい。

旅と芸術

Taking You to a World of Art

芸術とのすてきな出会いの旅を演出して50有余年
最高の旅を演出する匠として多くのお客様を
お世話してきました。
これからも新しいすてきな芸術、歴史、文化との
出会いを演出していきます。





東日観光株式会社
国土交通大臣登録旅行業第270号

旅行のお問い合わせは:
東日観光株式会社
国際旅行事業部外国人旅行部
〒104-0045 東京都中央区築地 4-7-5築地KYビル 4F

03-5148-1733 FAX 03-5148-1736
ホームページ http//www.tonichi.co.jp.

スポーツ・文化イベントのサポートシステム



スポーツ施設、スポーツイベントの管理専門会社です。知識・経験豊富なスタッフが誠意をもってあたります。

主な管理施設	西武ドーム　国立代々木競技場　国立西ヶ丘競技場 横浜国際総合競技場
主なイベント実績	ヨネックスオープンジャパンバドミントン選手権大会 アイスホッケー世界選手権等各種大会 バレーボール世界選手権等各種大会

協栄ビルメンテナンス株式会社

本社:〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町 2-13-9
TEL.03-3666-3251

多彩なスタイルに合うホテルライフ。

洗練されたおもてなしで心を満たす、
赤坂プリンスホテルのホスピタリティ。


スイートルーム（リビング）


ツインルーム


和室スイートルーム


新館40階からの夜景


スイートルーム（リビング）






旧館 GUEST HOUSE


仏蘭西料理「トリアノン」

Akasaka PRINCE HOTEL

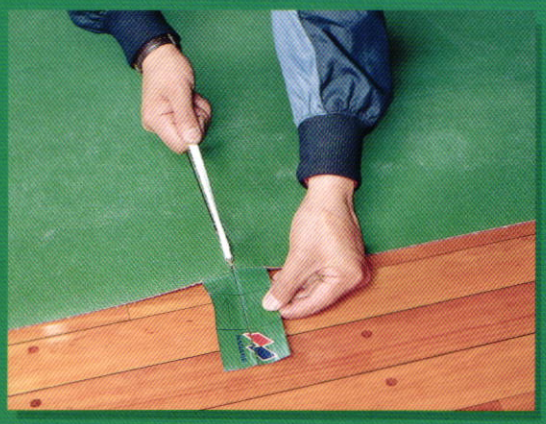
東京都千代田区紀尾井町1-2 〒102-8585　TEL.(03)3234-1111　www.princehotels.co.jp/akasaka



技術の上で、熱戦は繰り広げられた。

KENKO SPORT FLOOR MAT

ケンコースポーツフロアーマット



ファスナージョイント式
インドアポータブルコートマット

お気づきですか ファスナージョイント

実はこのコート、特殊ファスナーでつなぎ合わせているのです。ですから設営、撤去が短時間で作り上げられ取り扱いは簡単。約100㎡の空間スペースがあれば、どこでも理想的なコートがつくれる画期的な移動組み立て式コートマットです。

IBF国際バドミントン連盟公認コート
(財)日本バドミントン協会公認コート

USING EXAMPLE FOR INTERNATIONAL GAMES
Thomas cup & Uber cup ・ Barcelona Olympic ・
The England open ・ Atlanta Olympic

ナガセケンコー株式会社
NAGASE KENKO CORPORATION

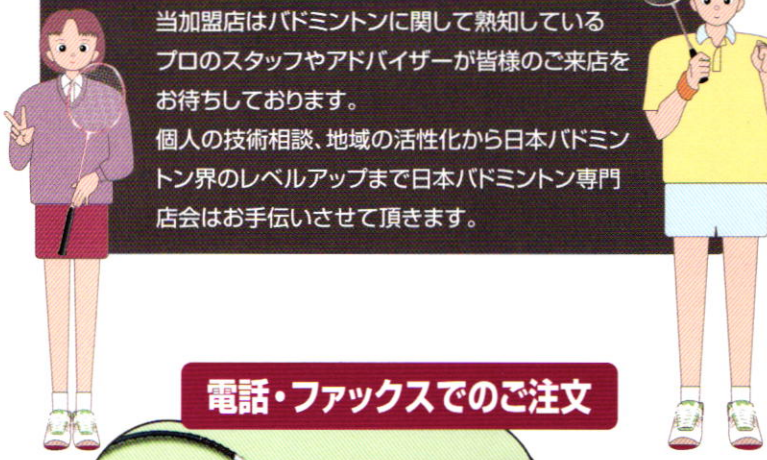
本　　社	〒131-8520	東京都墨田区墨田2-36-10	TEL (03)3614-3501(代)	FAX (03)3614-0730
大阪支社	〒550-0014	大阪市西区北掘江3-6-28	TEL (06)6531-0783(代)	FAX (06)6531-0448
九州営業所	〒812-0015	福岡市博多区山王1-18-1 岩義ビル	TEL (092)471-5381(代)	FAX (092)473-7593

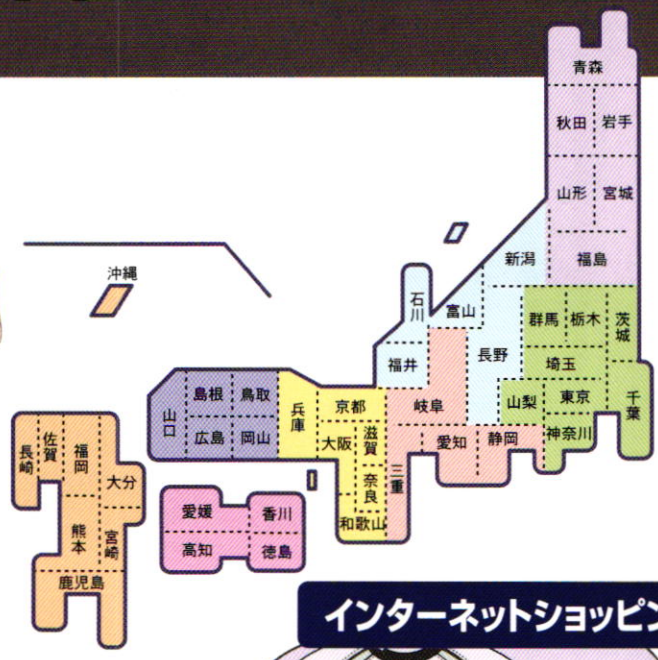
バドミントンプレーヤーと共に創造するプロショップ!!

信頼と実績でお届けします

日本バドミントン専門店会加盟店

当加盟店はバドミントンに関して熟知しているプロのスタッフやアドバイザーが皆様のご来店をお待ちしております。
個人の技術相談、地域の活性化から日本バドミントン界のレベルアップまで日本バドミントン専門店会はお手伝いさせて頂きます。





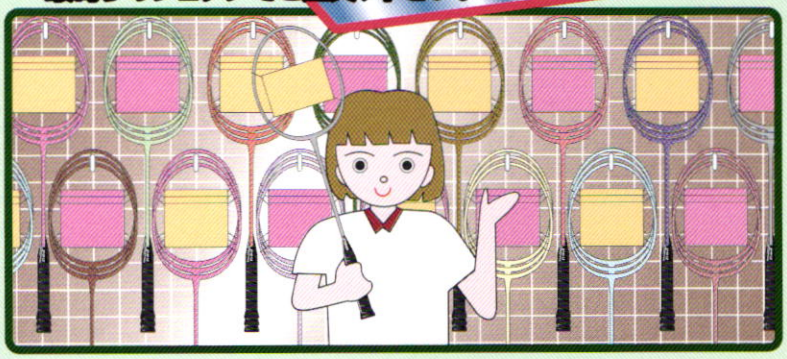
電話・ファックスでのご注文



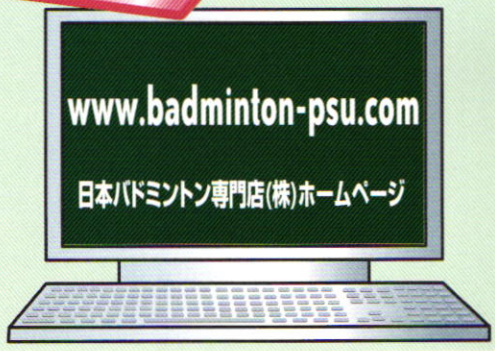
インターネットショッピング



最寄りのショップでご注文、下さい。



下記へアクセスして下さい。



JAPAN BADMINTON
Pro Shop Union

当加盟店はバドミントンに関して熟知しているプロのスタッフやアドバイザーが皆様のご来店をお待ちしております。
個人の技術相談、地域の活性化から日本バドミントン界のレベルアップまで日本バドミントン専門店会はお手伝いさせて頂きます。

北海道ブロック

ラケットショップススガワラ	札幌	011-271-3855
スポーツプラス	帯広	0155-23-9193
イトースポーツ	旭川	0166-32-1788

東北ブロック

ラケットショップ ササキ	青森	0178-45-0028
ラケットハウス OISPO	岩手	0197-25-8823
ラケットショップ 広瀬	宮城	022-265-0778
ラケットショップ 山形	山形	023-643-6238
リトルビル	福島	024-934-5642

北信越ブロック

プロショップサイトウスポーツ	新潟	025-223-1959
ラケットショップ 富山	富山	076-493-2311
スポーツショップショップ マツダ	石川	076-278-2848
フレンドスポーツ商会	福井	0776-25-3385

関東ブロック

ラケットショップ SWING	茨城	029-824-0097
ラケットショップ キャビン	埼玉	048-643-5865
ラケットハウス グリップ	埼玉	048-644-3115
ピークスポーツ	千葉	043-253-1103
ウェンブレー	東京	03-3716-2626
ミノヤスポーツ	東京	03-3652-1505
RBTイチムラ	東京	03-3683-2963
ラケットショップ フジ	東京	042-324-9923
ハローダックスポーツ	神奈川	045-711-7988

東海ブロック

ラケットショップ ノナカ	愛知	052-741-3757
オノダスポーツ	静岡	0544-26-3644

近畿ブロック

プロショップシャトル	滋賀	077-565-6288
ラケットショップ イチムラ大津	滋賀	077-521-1964
プロスポーツショップB.WAY	京都	075-882-2799
ラケットショップイチムラ	京都	075-841-6018
ラケットショップクレセント	大阪	0724-22-8245

中国ブロック

フタバスポーツ	鳥取	0859-44-5171
ラケットショップ ほしの	島根	0852-28-5454
トッププロスポーツ	岡山	086-254-3419
杉山スポーツ	広島	082-263-3939
ムネスエスポーツ	山口	0833-41-0273

四国ブロック

イツキスポーツ	徳島	088-654-0353
プレイヤーズクラブ	香川	087-835-2033
ラケットショップハマナカ	愛媛	089-933-2366
スポーツショップフットワーク	高知	088-832-8939

九州ブロック

スポーツ あいしん	福岡	092-593-6968
連動具屋	福岡	093-452-0111
エスエススポーツ	福岡	092-671-1124
体育堂ラケットワークスWaiWai	熊本	096-326-8132
スポーツショップバード	鹿児島	099-226-8778
ラケットショップ プロエース	鹿児島	099-226-6362
グリーンスポーツ	長崎	0956-31-0373

www.badminton-psu.com 日本バドミントン専門店会加盟店

YONEX OPEN JAPAN 2006 Badminton Championships

///LIST OF COMPETITORS
出場予定選手

///MEN 男子

Canada ///カナダ

Bobby MILROY	ボビー・ミルロイ	MS
Stephan WOJCIKIEWICZ	ステファン・ウォチキーウィクツ	MS

China ///中国

LIN Dan	リン・ダン	林丹	MS
BAO Chunlai	バオ・チュンライ	鮑春来	MS
CHEN Hong	チェン・ホン	陳宏	MS
CHEN Yu	チェン・ユウ	陳郁	MS
LU Yu	リー・ユー	李煜	MS
QIU Yanbo	チウ・ヤンボー	邱彦博	MS
ZHU Weilun	ズー・ウェイルン	朱偉倫	MS
CAI Yun	カイ・ユン	蔡贇	MD
FU Haifeng	フ・ハイファン	傅海峰	MD
GUO Zhendong	グオ・ツェンドン	郭振東	MD
XU Chen	シュー・チェン	徐晨	MD
ZHENG Bo	ツェン・ボー	鄭波	MD, XD
XIE Zhongbo	シェー・ツォンボ	謝中博	MD, XD
ZHANG Jun	ツァン・ジュン	張軍	XD

Denmark ///デンマーク

Peter GADE	ピーター・ゲード	MS
Kenneth JONASSEN	ケネス・ヨナセン	MS
Joachim PERSSON	ヨアヒム・ペルソン	MS
Jens ERIKSEN	イエンス・エリクセン	MD, XD
Martin LUNDGAARD HANSEN	マーチン・ルンドガード・ハンセン	MD
Mathias BOE	マシアス・ボー	MD
Carsten MOGENSEN	カールステン・モゲンセン	MD
Anders KRISTIANSEN	アンダース・クリスチャンセン	MD
Simon MOLLYHUS	サイモン・モリフス	MD
Lars PAASKE	ラース・パースク	MD, XD
Jonas RASMUSSEN	ヨナス・ラスムセン	MD, XD
Thomas LAYBOURN	トーマス・レイバーン	XD

England ///イングランド

Andrew SMITH	アンドリュー・スミス	MS
Nicholas KIDD	ニコラス・キッド	MS
Anthony CLARK	アンソニー・クラーク	MD, XD
Robert BLAIR	ロバート・ブレア	MD, XD

Hong Kong ///ホンコンチャイナ

NG Wei	ン・ウェイ	呉蔚	MS
CHAN Yan Kit	チャン・ヤンキット	陳仁傑	MS
NJOTO Albertus Susanto	アルベルトス・スサント・ジョト		MD
WIRATAMA Yohan Hadikusumo	ウィラタマ・ヨハン・ハディクスモ		MD

Indonesia ///インドネシア

Taufik HIDAYAT	タウフィック・ヒダヤット	MS
Simon SANTOSO	シモン・サントソ	MS
Sony, Dwi KUNCORO	ソニ・ドイ・クンコロ	MS
Karel MAINAKY	カレル・マイナキー	MD
Harmono YUWONO	ハルモノ・ユウオノ	MD
Candra WIJAYA	チャンドラ・ウィジャヤ	MD
Nova WIDIANTO	ノバ・ウィディアント	XD
Flandi LIMPELE	フランディー・リンペレ	XD
Muhamad RIZAL	ムハマド・リザル	XD
Tri KUSHARJANTO	トリ・クシャリアント	XD

Italy ///イタリア

Klaus RAFFEINER	クラウス・ラフェーナー	MS

Korea ///韓国

LEE Jae Jin	イ・ジェジン	李在珍	MD, XD
HWANG Ji Man	ファン・ジマン	黄智萬	MD, XD

Malaysia ///マレーシア

LEE Chong Wei	リー・チョンウェイ	MS
HASHIM Muhd Hafiz B	ムハンマド・ハフィス・ハシム	MS
HASHIM M.Roslin	ロスリン・ハシム	MS
KUAN Beng Hong	クァン・ベンホン	MS
YEOH Kay Bin	ヨー・ケイビン	MS
PEI Wei Chung	ペイ・ウィーチュン	MS
Salim SAMEON	サリム・サミオン	MS
GAN Teik Chai	ガン・テックチャイ	MD, XD
ABDUL LATIF Mohd Zakry	ムハド・サクリィ・アブドゥル・ラティフ	MD
KOO Kien Keat	クー・ケンケット	MD, XD
TAN Boon Heong	タン・ブンホン	MD

Mongolia ///モンゴル

Batkhurel OCHIRPUREV	バットフレル・オチルプレフ	MS, MD
Enkhbat OLONBAYAR	インフバット・オロンバヤル	MS, MD

Netherland ///オランダ

Dicky PALYAMA	ディッキー・パルヤマ	MS

New Zealand ///ニュージーランド

John MOODY	ジョン・ムーディ	MS
Daniel A SHIRLEY	ダニエル・シャーリー	MD, XD
John GORDON	ジョン・ゴードン	MD

Singapore ///シンガポール

Ronald SUSILO	ロナルド・スシロ	MS
Hendry Kumiawan SAPUTRA	ヘンドリー・クルニアワン・サプトラ	MD, XD
Hendra WIJAYA	ヘンドラ・ウィジャヤ	MD, XD

Chinese Taipei ///チャイニーズタイペイ

TSAI Chia Hsin	ツァイ・ジャーシン 蔡佳欣	XD

Thailand ///タイ

Boonsak PONSANA	ブーンサック・ポンサナ	MS
Poompat SAPKULCHANANART	プンパット・サプクルチャナナルト	MS
Sudket PRAPAKAMOL	スッケー・プラパカモル	MD, XD
Patapol NGERNSRISUK	パタポン・グンシースク	MD
Songphon ANUKRITAYAWON	ソンフォン・アヌクリタヤウォン	MD, XD
Nattapon NAKTONG	ナタポン・ナットン	MD

U.S.A. ///アメリカ

Eric GO	エリック・ゴー	MS
Tony GUNAWAN	トニー・グナワン	MD
Howard BACH	ハワード・バック	MD, XD

Japan ///日本

Shoji SATO	佐藤翔治	(NTT東日本)	MS
Sho SASAKI	佐々木翔	(北都銀行)	MS
Yousuke NAKANISHI	中西洋介	(日本ユニシス)	MS
Koichi SAEKI	佐伯浩一	(NTT東日本)	MS
Shinya OHTSUKA	大束真也	(トナミ運輸)	MS
Yuichi IKEDA	池田雄一	(ヨネックス)	MS
Jun TAKEMURA	竹村 純	(JR北海道)	MS
Yusuke SHINKAI	新開裕介	(NTT東日本)	MS, MD
Hiroyuki ENDO	遠藤大由	(日本体育大学2年)	MS
Kazuteru KOZAI	古財和輝	(日本体育大学3年)	MS
Naoki KAWAMAE	川前直樹	(NTT東日本)	MS, MD
Hiroyuki SAEKI	佐伯祐行	(日本大学1年)	MS
Kenichi TAGO	田児賢一	(埼玉栄高校2年)	MS
Kenichi KIKUTA	菊田健一	(トナミ運輸)	MS
Masahiko TAKASHIMA	高島雅彦	(日本体育大学1年)	MS
Yusuke ARITA	有田裕佑	(日本大学4年)	MS
Takashi KAWAUCHI	川内崇士	(法政大学3年)	MS
Takuma UEDA	上田拓馬	(埼玉栄高校3年)	MS, MD
Kohei HAYASAKA	早坂幸平	(日本ユニシス)	MS
Keita MASUDA	舛田圭太	(トナミ運輸)	MD, XD
Tadashi OHTSUKA	大束忠司	(トナミ運輸)	MD
Shuichi SAKAMOTO	坂本修一	(日本ユニシス)	MD
Shintaro IKEDA	池田信太郎	(日本ユニシス)	MD
Keishi KAWAGUCHI	川口馨士	(NTT東日本)	MD, XD
LIU Zhiyuan	劉 志遠	(トナミ運輸)	MD
Noriyasu HIRATA	平田典靖	(トナミ運輸)	MD
Tomoki MITSUHASHI	三橋智希	(日本体育大学1年)	MD
Junshi HAYASHI	林 純司	(日本体育大学1年)	MD
Shuichi NAKAO	仲尾修一	(日本ユニシス)	MD
Hajime KOMIYAMA	小宮山元	(日本ユニシス)	MD, XD
Toru MATSUMOTO	松本 徹	(NTT東日本)	MD, XD
Yuji MIKAMI	三上裕司	(NTT北海道)	MD
Takao YONE	米 隆夫	(NTT北海道)	MD
Tsuyoshi FUKUI	福井剛士	(日本ユニシス)	MD
Yoshiteru HIROBE	廣部好輝	(日本ユニシス)	MD, XD
Shinsuke KINOSHITA	木下伸介	(トナミ運輸)	MD
Kosuke YASUMURA	安村康介	(トナミ運輸)	MD
Masayuki SAKAI	酒井将之	(三菱電機)	MD
Masahiko KINOSHITA	木下政彦	(石川トヨペット)	MD
Shinichi AMANO	天野真一	(NTTグループ東北)	MD
Harutoshi NAKAYAMA	中山大聡	(中央大学4年)	MD
Hiromu SASAKI	佐々木啓	(埼玉栄高校3年)	MD
Hiroyuki YAMAGUCHI	山口博之	(NTT東日本)	MD
Keisuke KIDA	木田圭亮	(NTT東日本)	MD
Takeshi MORIKAWA	森川剛史	(MMOA)	XD
Katsuhito SAKURAI	櫻井勝仁	(大阪トリッキーパンダース)	XD
Daisuke YAMASHITA	山下大介	(Y.B.S.)	XD
Hiroshi SHIMIZU	清水 裕	(NTT東日本)	XD

///WOMEN 女子

Canada ///カナダ

Anna RICE	アンナ・ライス	WS

China ///中国

ZHANG Ning	ツァン・ニン	張寧	WS
XIE Xingfang	シェー・シンファン	謝杏芳	WS
LU Lan	ルー・ラン	盧蘭	WS
ZHU Lin	ズー・リン	朱琳	WS
JIANG Yanjiao	ジァン・ヤンジァオ	蒋燕皎	WS
CHEN Li	チェン・リー	陳莉	WS
GAO Ling	ガオ・リン	高崚	WD, XD
HUANG Sui	ファン・スイ	黄穂	WD
YANG Wei	ヤン・ウェイ	楊維	WD
ZHANG Jiewen	ツァン・ジェウェン	張潔雯	WD
DU Jing	ドゥ・ジン	杜婧	WD
YU Yang	ユ・ヤン	于洋	WD, XD
WEI Yili	ウェイ・イーリー	魏軼力	WD
ZHANG Yawen	ツァン・ヤウェン	張亜雯	WD, XD

Denmark ///デンマーク

Tine RASMUSSEN	ティーネ・ラスムセン	WS
Britta ANDERSEN	ブリタ・アンデルセン	WD, XD
Mette SCHJOLDAGER	メッテ・ショルダガー	WD, XD
Lena FRIER KRISTIANSEN	レナ・フレイア・クリスチャンセン	WD
Kamilla RYTTER JUHL	カミラ・レター・ジュヒル	WD, XD
Helle NIELSEN	ヘール・ニルセン	WD, XD

England ///イングランド

Gail EMMS	ゲイル・エムズ	WD, XD
Donna KELLOGG	ドナ・ケロッグ	WD, XD
Joanne NICHOLAS	ジョアンナ・ニコラス	WD, XD
Natalie MUNT	ナタリー・マント	WD, XD

Finland ///フィンランド

Anu NIEMINEN	アーヌ・ニーミネン	WS

France ///フランス

PI Hong Yan	ピ・ホンヤン	皮紅艶	WS

Hong Kong ///ホンコンチャイナ

WANG Chen	ワン・チェン	王晨	WS
YIP Pui Yin	イップ・プイイン	葉姵延	WS, WD
CHAU Hoi Wah	チョウ・ホイワー	周凱華	WD

Indonesia ///インドネシア

Jo NOVITA	ジョー・ノヴィタ	WD
Gresya POLII	グレシア・ポリー	WD, XD
Lita NURLITA	リタ・ヌルリタ	WD
Natalia, Christine POLUAKAN	ナタリア・クリスティン・ポルアカン	WD
Mona SANTOSO	モナ・サントソ	WD
Lilyana NATSIR	リリアナ・ナッチル	XD
Vita MARISSA	ヴィタ・マリサ	XD
Minarti TIMUR	ミナルティ・ティムール	XD

Italy ///イタリア

Agnese ALLEGRINI	アグネーセ・アレグリーニ	WS

Korea ///韓国

HWANG Hye Youn	ファン・ヘヨン	黄慧淵	WS
LEE Yun Hwa	イ・ユンファ	李蓮花	WS
LEE Kyung Won	イ・キョンウォン	李敬元	WD
JUNG Youn Kyung	ジュン・ユンキョン	鄭然敬	WD, XD
HWANG Yu Mi	ファン・ユミ	黄遊美	WD
HA Jung Eun	ハ・ジュンユン	河貞恩	WD, XD

Malaysia ///マレーシア

WONG Mew Choo	ウォン・ミューチュー	WS
MUDUKASAN Sutheaswari	スシアスワリ・ムドゥカサン	WS
WONG Pei Tty	ウォン・ペイティ	WD, XD
OOI Sock Ai	オーイ・ソックアイ	WD
CHIN Eei Hui	チン・イーフェイ	WD
MOOI Hing Yau	モーイ・ヒンヨー	WD
QUAY Joanna, Swee Ling	ジョアンナ・スウィーリン・クウェイ	XD

Netherland ///オランダ

Judith MEULENDIJKS	ジュディス・ミューレンディークス	WS

Scotland ///スコットランド

Susan HUGHES	スーザン・ヒューズ	WS

Singapore ///シンガポール

LI Li	リー・リー	WS
XING Aiying	シン・アイーン	WS
JIANG Yanmei	ジアン・ヤンメイ	WD
LI Yujia	ユジャ・リー	WD, XD
LIU Fan Frances	ファン・フランセス・リュー	XD

Chinese Taipei ///チャイニーズタイペイ

CHENG Shao Chieh	チェン・シャオチェー	鄭韶婕	WS
CHIEN Yu-Chin	チェン・ユーチン	簡毓謹	WS, WD
CHANG Ya-Lan	チェン・ヤーラン	張雅嵐	WS
CHENG Wen-Hsing	チェン・ウェンシン	程文欣	WD, XD
CHOU Chia-Chi	チョウ・チァーチ	周佳琦	WD
KU Pei-Ting	ク・ペイティン	辜佩婷	WD

Thailand ///タイ

Soratja CHANSRISUKOT	ソラジャ・チャンスリスコット	WS, WD
Salakjit PONSANA	サラキット・ポンサナ	WS
Monthila MEEMEK	モンティラ・ミーメック	WS, WD
Saralee THUNGTHONGKAM	サラリー・トゥントーンカム	WD, XD
Sathinee CHANKRACHANGWONG	サーティニー・チャンクラチャンウォン	WD
Duang-Anong ARUNKESORN	ドゥアン・アノン・アルンケソーン	WD
Kuchala VORAVICHITCHAIKUL	クルチャラ・ウォラウイチツアイクル	WD, XD

U.S.A. ///アメリカ

Eva LEE	エヴァ・リー	WD, XD
Jennifer COLEMAN	ジェニファー・コールマン	WS, WD, XD
Mesinee MANGKALAKIRI	メセニー・マングカラキリ	WD, XD
Angeline DE PAUW	アンジェリーン・デュポー	WD

Japan ///日本

Kaori MORI	森かおり	(三洋電機)	WS
Eriko HIROSE	廣瀬栄理子	(三洋電機)	WS
Kanako YONEKURA	米倉加奈子	(ヨネックス)	WS, WD
Yu HIRAYAMA	平山 優	(早稲田大3年)	WS, WD
Yoshimi HATAYA	幡谷好美	(NEC九州)	WS
Ai GOTO	後藤 愛	(NTT東日本)	WS
Chie UMEZU	梅津知恵	(茨城トヨペット)	WS
Kaori IMABEPPU	今別府香里	(三洋電機)	WS
Mizuki FUJII	藤井瑞希	(青森山田高校3年)	WS, WD
Megumi TARUNO	樽野 恵	(金沢向陽高校3年)	WS
Sachiyo IMAI	今井幸代	(NEC九州)	WS
Fumi IWAWAKI	岩脇 史	(NTT東日本)	WS
Yukina OKU	奥 幸那	(県岐阜商業高校3年)	WS
Nao MIYOSHI	三好奈緒	(北都銀行)	WS
Nozomi KAMETANI	亀谷 望	(ヨネックス)	WS, WD
Miho SHIBAMURA	柴村美帆	(筑波大学2年)	WS
Tomoko KOYANAGI	小柳知子	(ヨネックス)	WS, WD
Miki HAMAJIMA	濱島未来	(ヨネックス)	WS
Tomomi SAKUYAMA	作山智美	(四條畷学園高校3年)	WS
Kumiko OGURA	小椋久美子	(三洋電機)	WD
Reiko SHIOTA	潮田玲子	(三洋電機)	WD
Tomomi MATSUDA	松田友美	(ヨネックス)	WD, XD
Aki AKAO	赤尾亜希	(ヨネックス)	WD
Satoko SUETSUNA	末綱聡子	(NEC九州)	WD
Miyuki MAEDA	前田美順	(NEC九州)	WD, XD
Miyuki TAI	田井美幸	(NTT東日本)	WD, XD
Noriko OKUMA	大熊倫子	(ヨネックス)	WD, XD
Aya WAKISAKA	脇坂 郁	(三洋電機)	WD
Ikue TATANI	多谷郁恵	(三洋電機)	WD
Seiko YAMADA	山田青子	(三洋電機)	WD, XD
Shizuka MATSUO	松尾静香	(三洋電機)	WD
Maiko NAKA	中麻依子	(群馬県)	WD
Eriko MOGI	茂木絵理子	(ラケットショップスガワラ)	WD
Yoko SHIMIZU	清水陽子	(早稲田大学4年)	WD
Yuko KANAMORI	金森裕子	(早稲田大学3年)	WD
Masami YAMASAKI	山崎雅美	(北都銀行)	WD, XD
Michiko KANAGAMI	金上路子	(北都銀行)	WD
Yasuyo IMABEPPU	今別府靖代	(ヨネックス)	WD, XD
Mikako NAGANAWA	長縄美佳子	(七十七銀行)	WD
Miki TAKAHASHI	高橋美紀	(七十七銀行)	WD
Sakie KIMURA	木村咲絵	(早稲田大学3年)	WD
Mai HATTORI	服部麻衣	(七十七銀行)	WD
Yuka HAYASHI	林 裕佳	(青山学院大学4年)	WD
Aya KIMURA	木村 綾	(専修大学3年)	WD
Haruka NASHIKI	梨木春花	(専修大学3年)	WD
Manami EBUCHI	江渕愛美	(早稲田大学1年)	WD
Tomoe KANAYAMA	金山友萌	(筑波大学1年)	WD
Konami ITO	伊藤小菜美	(聖ウルスラ学院英智高校3年)	WD
Erika MURAYAMA	村山絵理花	(聖ウルスラ学院英智高校3年)	WD
Ikumi ISHIKAWA	石川育実	(伊勢崎清明高校3年)	WD
Yui NAKAHARA	中原唯衣	(伊勢崎清明高校3年)	WD
Reika KAKIIWA	垣岩令佳	(青森山田高校2年)	WD
Aki KUDO	工藤亜紀	(ヨネックス)	WD, XD
Aiko SHIRAYAMA	白山愛子	(ヨネックス)	WD
Eri KOBIYAMA	小檜山映里	(NTT東日本)	WD
Chihiro MIURA	三浦ちひろ	(NTT東日本)	WD
Yuri HAMAGUCHI	浜口有里	(百十四銀行)	XD



http://www.rsfuji.co.jp/

日本バドミントン専門店会

●日本バドミントン専門店会に加盟しているショップは、安心してお買物が出来るしるしです。バドミントンに関することなら、どんなことでもお気軽にお尋ね下さい。バドミントンのエキスパートがいるお店です。当店は日本バドミントン専門店会加盟店です。

●ラケット保険
当店独自の保険です。ラケットの全損・折損を保証させて頂きます。
これで安心! おもいきりプレーに専念して下さい。

●グリーンカード
当店でお買物¥1,000ごとにスタンプを押印させて頂くカードです。スタンプが30個以上になりますと、プレゼントが待っています。対象外の商品もありますので、店頭でお尋ね下さい。

大会、応援します。

●当店は、各地区のどんな小さな大会でも応援します。なんでもお気軽にご相談下さい。スタッフ一同お待ちしております。

●クラブ単位での訪問販売とレッスン・コーチも行っております。詳しくは各店又はホームページでおたずね下さい。

プレイ仲間が集う場所 **BADMINTON Pro Shop**

RACKET SHOP FUJI

■国分寺店■ TEL 042-322-5626



■吉祥寺店■ TEL 0422-22-8844



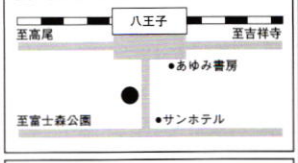
■所 沢 店■ TEL 04-2928-0288



■町 田 店■ TEL 042-723-9555



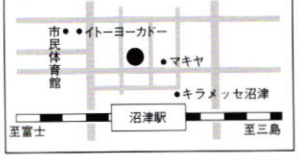
■八王子店■ TEL 042-623-5191



■川 崎 店■ TEL 044-541-9555



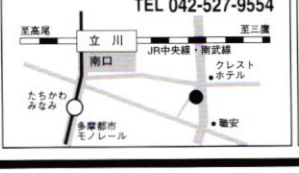
■静 岡 店■ TEL 055-929-9666



■川 越 店■ TEL 049-223-7444



■立 川 店■ ('05 10/21新規オープン)
TEL 042-527-9554



■赤 羽 店■ ('06 5/30新規オープン)
TEL 03-3900-9554



YONEX OPEN
JAPAN 2006 Badminton Championships

///OFFICERS

ヨネックスオープンジャパン
オフィシャル

大会役員

大会会長 PRESIDENT	綿貫民輔	Tamisuke Watanuki			
大会名誉顧問	米山　稔	Minoru Yoneyama			
	米山隆義	Takayoshi Yoneyama			
大会副会長 VICE-PRESIDENTS	清水　務	Tsutomu Shimizu			
	三宅祐司	Yuji Miyake			
	遠井稔男	Toshio Toi			
	米山宏作	Kosaku Yoneyama			
大会顧問	沓掛哲男	森　喜朗	関谷勝嗣	森田　一	久間章生
	林　芳正	市川一朗	伊藤基記	加藤三夫	宮澤宏之
	村上忠治	八木橋伸夫	佐藤　保	塩川　甫	橋本角市
	相場清一	権田正一	丸山嘉久	植田博宣	原二三雄
	秋元信一	清水規矩雄	平田登志郎	青木昭二	池田昌道
	毛利清志	川端昇市	高橋重夫	中島壽疇	五十里光秋
	内多小五郎	小宮淳宏	吹田修一	牧野　武	村山幸雄
	戸田清一	濱中　誠	福岡幸一	伊豆　晃	岡本武利
	本郷節生	今北基夫	菊地利明	野村嘉明	日高　壮
	渡辺成雄	伊藤鑛一	小嗣栄一	里見光徳	山根　怜
	佐藤芳郎	竹林克彦	油井秀男	浅岡　武	木村　寛
	宮永武司	根岸知子	花岡牧夫	中川武夫	
大会参与	北　義一	岡村英男	富田善明	板垣隆房	星野忠男
	藤本　滋	加藤寛治	原　紀征	地崎昭宇	組村　明
	福井正康	増田　稔	杉山郁郎	前田耕作	三須得司
	荻田　実	関　敏夫	小林健二	太田耕貴	森谷喜久男
	栗田光憲				
大会委員長 CHAIRMAN	関根義雄	Yoshio Sekine			
大会副委員長 VICE-CHAIRMAN	千葉健夫	Tateo Chiba			
	米山　勉	Ben Yoneyama			
大会委員	阿部秀夫	今井茂満	岩崎昭郎	上原信彦	川島一郎
	鈴木勝之	高橋英夫	野村安忠	平林良治	藤原和文
	藤原　航	真壁幹雄	村井広美	山田順一郎	福田　武
	菅原周一	今来サキ	兒島　昇	殿川宣勝	柴田博樹
	宮路秀憲	石森敏男	池田公子	亀山和由	山中達雄
	鏑木興司	辻澤康弘	近岡　昭	横山　登	笹林義春
	水上英二	沼田昭子	落合久夫	島　朝樹	増田英男
	彌永正信	山城譲治	有村英泰	佐藤　隆	名取隆子

世界バドミントン連盟 BADMINTON WORLD FEDERATION

PRESIDENT	KANG YOUNG JOONG
IMMEDIATE PAST-PRESIDENT	H.E.KORN THAPPARANSI
DEPUTY PRESIDENT	PUNCH GUNALAN
VICE-PRESIDENTS	TORSTEN BERG
	ROIN BRYANT
	CEPHAS LAR
	GUSTAVO FERNANDO SALAZAR DELGADO
	TONG WAI LUN
	VISHWA KUMAR VERMA
MEMBERS OF COUNCIL	EDGAR AGLIPAY
	BANG SOO HYUN
	STAVROULA-EMILIA FOUNTA
	PETER GASHERU
	RAJ GAYA
	RUDY HARTONO KURNIAWAN
	ROGER JOHANSSON
	PUZANT KASSABIAN
	DIETER KESPOHL
	HORST KULLNINGG
	LI LINGWEI
	PAISAN RANGSIKITPHO
	ANNE SMILLIE
	WAYNE SOMERS
	ERAJ WIJESINGHE
	JUNICHIRO YAMADA
	STEVEN YEO

大会運営委員 TOURNAMENT COMMITTEES

運営委員長 CHAIRMAN	関根義雄	Yoshio Sekine
運営副委員長 VICE-CHAIRMAN	千葉健夫	Tateo Chiba
委員 STAFF MEMBERS	上原信彦	Nobuhiko Uehara
	高橋英夫	Hideo Takahashi
	川島一郎	Ichiro Kawashima
	今井茂満	Shigemitsu Imai
	山田順一郎	Junichiro Yamada
	米山　勉	Ben Yoneyama
	山本美雄	Yoshio Yamamoto
	土田隆史	Takashi Tsuchida
	阿部浩志	Hiroshi Abe
レフェリー REFEREE	JAN SAMUELSSON	
ディプティレフェリー DEPUTY REFEREE	高橋英夫	Hideo Takahashi
	山田順一郎	Junichiro Yamada
ドーピングコミティ DOPING COMMITTEES	小林総介	Sosuke Kobayashi
	栗栖　博	Hiroshi Kurusu
	高田　寿	Hitoshi Takada
	阿久津郁夫	Ikuo Akutsu
プレイヤーズ セクレタリー PLAYERS' SECRETARY	兒島　昇	Noboru Kozima
	西　祐子	Yuko Nishi
スポンサー窓口 SPONSORS' REPRESENTATIVES	阿部浩志	Hiroshi Abe
	大森一正	Kazumasa Omori
	中村英之	Hideyuki Nakamura

実行委員会競技役員

総括	千葉健夫					
副総括	浅岡　武	宮永武司	根岸知子	花岡牧夫		
総括担当	今来サキ					
総務担当	石森敏男	池田公子	亀山和由	山中達雄	鏑木興司	辻澤康弘
総務	小宮正行	大川孝充	小堀修一	菅原幸雄	安藤武夫	堺　栄一
	麻生了輔	青木康敏	奥村　優	川杉通昌	機口　誠	霧木博保
	斉郷秀一	豊野　至	土田証雄	大西喜美子	保田秀行	西條一郎
	川口　浩	河内準治	田中　郷	北田清孝	竹内ヒロ子	中島久美
	谷垣ゆう子	小庭洋子	工藤なおみ	大島実穂	清水ゆかり	堤　弘子
	高崎朋子	手塚ひとみ	上田佳代子	渡辺博美	荒井みや子	仁藤絹子
	伊藤ちはる	林　香里	小宮央子	佐々木洋子	岡戸　優	佐野玲子
	久家冨美子	高田知子	宮本正子	田中トミ	谷村典子	渥美　葵
	森　麗子	千脇静枝	沼尻洋子	三田恵子	久保田千鶴	西野仁子
	渡辺瑠美子	小守一枝	土田美佳	宮崎美江子	岡村敦子	森本浩子
	村本ひろみ	塚田敦子	西山美代子	大関萬里子	吉川さとみ	茂庭弘子
	渡辺恵子	宮川典子	佐藤利子	秋山昭子	国府田春美	児玉　愛
	小林清美	福士みどり	阿由葉純代	鈴木真知子	鶴田雅子	菅家佐智子
	野津山恵美子					
財務	佐藤　隆	名取隆子	大平ヒサ			
広報担当	今井茂満	殿川宣勝	彌永正信	山城譲治	有村英泰	
広報	浅見　勇	鮑　智行	加藤晋一	近藤　繁	三角清一	
競技担当	柴田博樹	近岡　昭	横山　登	笹林義春		
競技	小川裕介	山田ミヨ子	宇田川孝	久保田剛	簔　栄三	稲村　昇
	加藤浩之	仲川敏幸	内田淳吉	吉田　繁	村上知也	目黒仁一
	佐野浩一	多田晃一	山崎清一	井田健一	笈川美詠子	神千恵美
	市川明美	宮下佐恵子	本多修治	遠山由貴江	矢田美奈子	石川和美
	田辺ゆき子	梅川章子	飯塚直代	藤塚米子	村上千恵子	小林三男
	中村大喜	望月清治郎	山内　勉			
式典担当	増田英男	落合久夫	島　朝樹	石川　孝		
式典	加藤明夏	杉本あゆみ				
選手担当	兒島　昇	高橋英治	村田千尋	渡会菜々	安藤かをる	青井仁水
	落合久夫	池上政周	竹村浩至	望月康晃	清水さやか	佐藤達也
	真木治文	田口　慧	島　朝樹	山崎毅彦	渡辺直子	横溝充代
放送	伊藤菜穂子	高野直子	高野聡子			
審判担当	宮路秀憲	沼田昭子	水上英二			
国際審判	三王知治	浜中　勉	小島博幸	斉藤篤司	上田敏之	笠原英知
	遠井　努	Ryan Tsai	Olive Wu	Anthony C. Linggian		Yoon Kok Thean
	Ngan Chiu Kwong	Park Joon Hyo	Kim Myo Jung			
審判員	樋地正秀	秋元みや子	原　正人	中野正一	青木康敏	保田秀行
	千葉　毅	八谷みずえ	糸井裕子	野村チエ子	山田律子	井野紀枝
	木村優一	永田喜美子	小澤典子	菅野英美	日野秀子	高木　実
	益頭和雄	荒谷勝造	柿澤　豊	鈴木　忍	大貫和子	大塚真弓
	阿部房子	増田智恵	野津山恵美子	赤川正子	藤崎靖子	仲澤勝江
	永田紀代枝	橋本恵子	草刈　学	近藤志津子	横山朱美	中川敬子
	深見妙子	奈良部美佐枝	小野寺裕子	岡島ちり子	宮田富子	高橋公子
	大木千代子	宇田川純子	岡野啓子	伊草幸子	古市貞子	山中恵美子
	米山千鶴子	中條博美	太田四郎	飛世康子	関　昭	塚原美津子
	小泉和子	米田ちえ子	上杉政子	依田文宏	清水純子	宮加谷亮子
	塩澤はるみ	大和田勉	梅野光一	田中伸幸	香取由美子	木谷雅子
	秋林江梨子	小林和代	鳥越俊秀	橋本はるみ	隅田明代	木村和美
	石坂美代子	仁藤絹子	佐藤章美	平井牧子	高増道子	石丸宏美
	川畑裕美	工藤公子	中澤悦子	中村三男	中林和男	福田栄記
	伏見京子	岩田圭子	田口葉月	山口律子	行村美子	岡部啓子
	今野雄悟	角田　彰	鈴木和子	飯野洋子	須見ひとみ	前野ゆき子
	伊藤成子	児玉美和	藤田法子	矢野かよ	福田弥生	新田恵子
	岩崎和美	富田英子	藤井　晃	黒木照久	北川幸子	松永　健
	木村明美	川島チヨ	大原律子	嵯峨野美幸	大沢恵子	西山智音
	駒宮浩子	曽我恵子	四分一幸子	赤間　仁	松村昌子	永澤志津子
	佐藤裕子	清水則子	島袋圭子	平田京子	青木勇児	江澤曜子
	平山孝志	八木早苗	藤井真理	古田登志子	菅野輝美	福田聡子
	瀬沼　誠	加藤　孝	加瀬　恵	松村智恵子	田口文夫	平沼由紀
	勝本真貴子	清水享子	島崎朋子	小林早苗	小林淑子	吉原さと子
	横田和長	田中秀和	篠原まさ子	背黒智子	中島久美	佐藤恵美子
	軍司洋子	土谷玲子	吉川隆明	高久みか子	太田美佐子	奈良部年子
	山中良子	大塚玲子	那須洋子	大西真千子	市川澄江	松崎明彦
	梅陰喜久治	小川真理	浅見文子	村瀬敏子	上假屋淳一	柴山　健
	西　拓馬	高野ひろみ	田中淳一	神田義雄	柴田シズ江	小形　弘
	可等　弘	鈴木千代光	三浦泰子	佐藤米子	小林れい子	長内真由美
	松本　勉					

YONEX OPEN JAPAN 2006 Badminton Championships

///LIST OF WINNERS 1982-2005

ヨネックスオープンジャパン
歴代優勝者

MS=男子シングルス WS=女子シングルス
MD=男子ダブルス WD=女子ダブルス XD=混合ダブルス

2005 /// 東京都

WINNER（優勝）

MS	Lin Dan	林丹（リン・ダン）	中国
WS	Zhang Ning	張寧（ツァン・ニン）	中国
MD	Jens Eriksen	イエンス・エリクセン	デンマーク
	Martin Lundgaard Hansen	マーチン・ルンドガード・ハンセン	
WD	Yang Wei	楊維（ヤン・ウェイ）	中国
	Zhang Jiewen	張潔雯（ツァン・ジェウェン）	
XD	Sudket Prapakamol	スッケー・プラパカモル	タイ
	Saralee Thungthongkam	サラリー・トゥントーンカム	

GOLD MEDAL FINAL（準優勝）

MS	Chen Hong	陳宏（チェン・ホン）	中国
WS	Xie Xingfang	謝杏芳（シェー・シンファン）	中国
MD	Candra Wijaya	チャンドラ・ウィジャヤ	インドネシア
	Sigit Budiarto	シギット・ブディアルト	
WD	Wei Yili	魏軼力（ウェイ・イーリー）	中国
	Zhao Tingting	趙婷婷（チャオ・ティンティン）	
XD	Jens Eriksen	イエンス・エリクセン	デンマーク
	Mette Schjoldager	メッテ・ショルダガー	

1982 /// 兵庫県神戸市

MS	Thomas Kihlstrom	トーマス・キールストローム	スウェーデン
WS	Li Lingwei	李玲蔚	中国
MD	Kartono	カルトノ	インドネシア
	R.Heryanto	ルディ・ヘリヤント	
WD	Nora Perry	ノラ・ペリー	イングランド
	Jane Webster	ジェーン・ウェブスター	
XD	Michael Tredgett	マイケル・トレジェット	イングランド
	Nora Perry	ノラ・ペリー	

1983 /// 神奈川県横浜市

MS	Han Jian	韓健	中国
WS	Han Aiping	韓愛平	中国
MD	Thomas Kihlstrom	トーマス・キールストローム	スウェーデン
	Stefan Karlsson	ステファン・カールソン	
WD	Gillian Gilks	ジリアン・ギルクス	イングランド
	Gillian Clark	ジリアン・クラーク	
XD	Thomas Kihlstrom	トーマス・キールストローム	スウェーデン
	Nora Perry	ノラ・ペリー	イングランド

1984 /// 東京都

MS	Morten Frost	モルテン・フロスト	デンマーク
WS	Zheng Yuli	鄭昱鯉	中国
MD	Thomas Kihlstrom	トーマス・キールストローム	スウェーデン
	Stefan Karlsson	ステファン・カールソン	
WD	Karen Beckman	カレン・ベックマン	イングランド
	Gillian Gilks	ジリアン・ギルクス	
XD	Martin Dew	マーチン・デュー	イングランド
	Gillian Gilks	ジリアン・ギルクス	

1985 /// 東京都、群馬県桐生市

MS	Zhao Jianhua	趙剣華	中国
WS	Wu Jianqiu	呉健秋	中国
MD	Park Joo Bong	朴柱奉	韓国
	Kim Moon Soo	金文秀	
WD	Kim Yun Ja	金練子	韓国
	Yoo Sang Hee	柳尚希	
XD	Billy Gilliland	ビリー・ギリランド	スコットランド
	Gillian Gowers	ジリアン・ゴワーズ	イングランド

1986 /// 東京都、群馬県桐生市

MS	Yang Yang	楊陽	中国
WS	Li Lingwei	李玲蔚	中国
MD	Razif Sidek	ラジフ・シデク	マレーシア
	Jalani Sidek	ジャラニ・シデク	
WD	Wu Dixi	呉迪西	中国
	Lin Ying	林瑛	
XD	Billy Gilliland	ビリー・ギリランド	スコットランド
	Nora Perry	ノラ・ペリー	イングランド

1987 /// 大阪府守口市

MS	Xiong Guobao	熊国宝	中国
WS	Li Lingwei	李玲蔚	中国
MD	Liem Swie King	リム・スイ・キン	インドネシア
	Eddy Hartono	エディ・ハルトノ	
WD	Lin Ying	林瑛	中国
	Guan Weizhen	関渭貞	
XD	Lee Deuck Choon	李得春	韓国
	Chung Myung Hee	鄭明熙	

1988 /// 東京都、群馬県桐生市

MS	Nick Yates	ニック・イエーツ	イングランド
WS	Han Aiping	韓愛平	中国
MD	Tian Bingyi	田秉毅	中国
	Li Yongbo	李永波	
WD	Chung Myung Hee	鄭明熙	韓国
	Chung So Young	鄭素英	
XD	Park Joo Bong	朴柱奉	韓国
	Chung Myung Hee	鄭明熙	

1989 /// 東京都

MS	Yang Yang	楊陽	中国
WS	Li Lingwei	李玲蔚	中国
MD	Park Joo Bong	朴柱奉	韓国
	Lee Song Bok	李相福	
WD	Gillian Clark	ジリアン・クラーク	イングランド
	Jilie Mundy	ジリー・ムンディー	
XD	Park Joo Bong	朴柱奉	韓国
	Chung Myung Hee	鄭明熙	

1990 /// 東京都

MS	Morten Frost	モルテン・フロスト	デンマーク
WS	Huang Hua	黄華	中国
MD	Park Joo Bong	朴柱奉	韓国
	Kim Moon Soo	金文秀	
WD	Yae Fen	姚芬	中国
	Lai Caiqin	頼彩勤	
XD	Park Joo Bong	朴柱奉	韓国
	Chung Myung Hee	鄭明熙	

1991 /// 東京都

MS	Ardy.B.Wiranata	アーディー・B・ウィラナタ	インドネシア
WS	Huang Hua	黄華	中国
MD	Park Joo Bong	朴柱奉	韓国
	Kim Moon Soo	金文秀	
WD	Gillian Clark	ジリアン・クラーク	イングランド
	Gillian Gowers	ジリアン・ゴワーズ	
XD	Park Joo Bong	朴柱奉	韓国
	Chung Myung Hee	鄭明熙	

1992 /// 東京都

MS	Ardy.B.Wiranata	アーディー・B・ウィラナタ	インドネシア
WS	Susi Susanti	スシ・スサンティ	インドネシア
MD	Chen Kang	陳康	中国
	Chen Hongyong	陳紅勇	
WD	Chung So Young	鄭素英	韓国
	Hwang Hye Young	黄恵英	
XD	Thomas Lund	トーマス・ルンド	デンマーク
	Pernille Dupont	ペミール・デュポン	

1993 /// 東京都

MS	Haryanto Arbi	ハリアント・アルビ	インドネシア
WS	Ye Zhaoying	葉剣穎	中国
MD	Chen Kang	陳康	中国
	Chen Hongyong	陳紅勇	
WD	Chung So Young	鄭素英	韓国
	Gil Young Ah	吉永雅	
XD	Thomas Lund	トーマス・ルンド	デンマーク
	Catrine Bengtsson	カトリーヌ・ベントソン	スウェーデン

1994 /// 東京都

MS	Ardy.B.Wiranata	アーディー・B・ウィラナタ	インドネシア
WS	Susi Susanti	スシ・スサンティ	インドネシア
MD	Ricky Subagdja	リッキー・スバグジャ	インドネシア
	Deny Kantono	デニー・カントノ	
WD	Chung So Young	鄭素英	韓国
	Gil Young Ah	吉永雅	
XD	Jon Holst-Christensen	ヨン・ホルスト・クリステンセン	デンマーク
	Catrine Bengtsson	カトリーヌ・ベントソン	スウェーデン

1995 /// 東京都

MS	Haryanto Arbi	ハリアント・アルビ	インドネシア
WS	Susi Susanti	スシ・スサンティ	インドネシア
MD	Ricky Subagdja	リッキー・スバグジャ	インドネシア
	Rexy Mainaky	レキシー・マイナキー	
WD	Ge Fei	葛菲	中国
	Gu Jun	顧俊	
XD	Thomas Lund	トーマス・ルンド	デンマーク
	Marlene Thomsen	マーレーン・トムセン	

1996 /// 東京都

MS	Joko Suprianto	ジョコ・スプリアント	インドネシア
WS	Ye Zhaoying	葉剣穎	中国
MD	Ricky Subagdja	リッキー・スバグジャ	インドネシア
	Rexy Mainaky	レキシー・マイナキー	
WD	Gil Young Ah	吉永雅	韓国
	Jang Hye Ock	張恵玉	
XD	Park Joo Bong	朴柱奉	韓国
	Ra Kyung Min	羅景民	

1997 /// 東京都

MS	Peter Rasmussen	ピーター・ラスムセン	デンマーク
WS	Mia Audina	ミア・アウディナ	インドネシア
MD	Ricky Subagdja	リッキー・スバグジャ	インドネシア
	Rexy Mainaky	レキシー・マイナキー	
WD	Ge Fei	葛菲	中国
	Gu Jun	顧俊	
XD	Liu Yong	劉永	中国
	Ge Fei	葛菲	

1998 /// 東京都

MS	Peter Gade	ピーター・ゲード	デンマーク
WS	Gong Zhichao	龔智超	中国
MD	Cheah Soon Kit	チー・スーンキット	マレーシア
	Yap Kim Hock	ヤップ・キムホック	
WD	Ge Fei	葛菲	中国
	Gu Jun	顧俊	
XD	Kim Dong Moon	金東文	韓国
	Ra Kyung Min	羅景民	

1999 /// 東京都

MS	Peter Gade	ピーター・ゲード	デンマーク
WS	Ye Zhaoying	葉剣穎	中国
MD	Ha Tae Kwon	河泰権	韓国
	Kim Dong Moon	金東文	
WD	Ge Fei	葛菲	中国
	Gu Jun	顧俊	
XD	Liu Yong	劉永	中国
	Ge Fei	葛菲	

2000 /// 東京都

MS	Ji Xinpeng	吉新鵬	中国
WS	Gong Zhichao	龔智超	中国
MD	Candra Wijaya	チャンドラ・ウィジャヤ	インドネシア
	Tony Gunawan	トニー・グナワン	
WD	Huang Nanyan	黄楠雁	中国
	Yang Wei	楊維	
XD	Liu Yong	劉永	中国
	Ge Fei	葛菲	

2001 /// 東京都

MS	Roslin Hashim	ロスリン・ハシム	マレーシア
WS	Zhou Mi	周蜜	中国
MD	Candra Wijaya	チャンドラ・ウィジャヤ	インドネシア
	Sigit Budiarto	シギット・ブディアルト	
WD	Gao Ling	高崚	中国
	Huang Sui	黄穂	
XD	Bambang Suprianto	バンバン・スプリアント	インドネシア
	Minarti Timur	ミナルティ・ティムール	

2002 /// 東京都

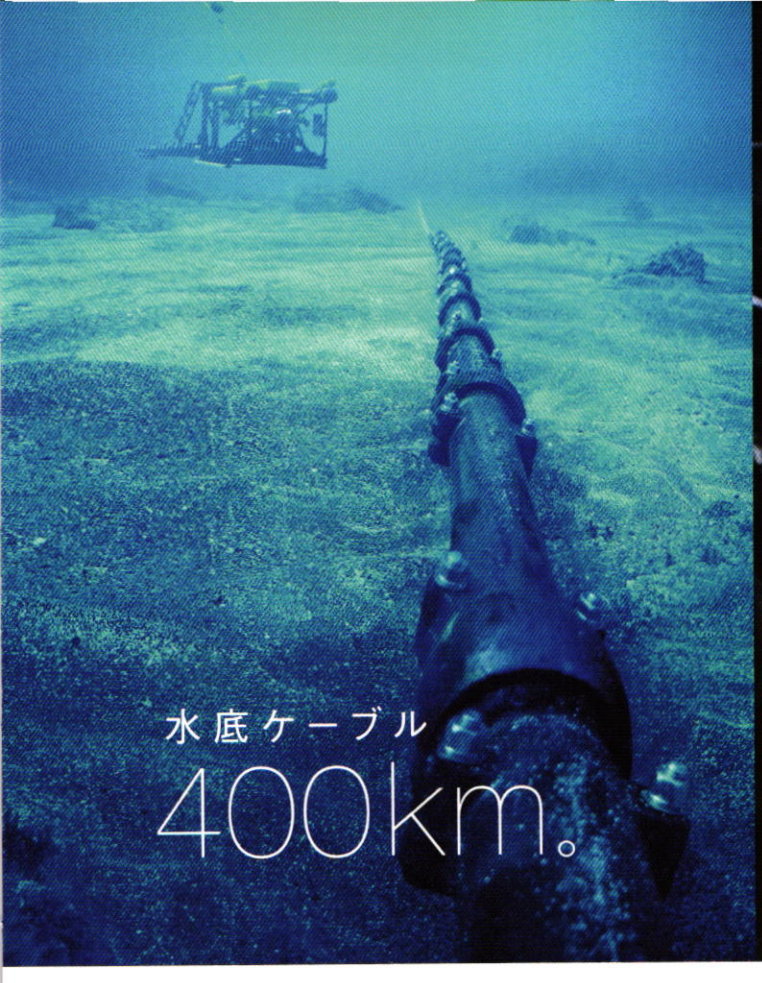
MS	Lee Hyun Il	李炫一	韓国
WS	Zhou Mi	周蜜	中国
MD	Chan Chong Ming	チャン・チョンミン	マレーシア
	Chew Choon Eng	チュー・チューエン	
WD	Ra Kyung Min	羅景民	韓国
	Lee Kyung Won	李敬元	
XD	Kim Dong Moon	金東文	韓国
	Ra Kyung Min	羅景民	

2003 /// 東京都

MS	Xia Xuanze	夏煊澤	中国
WS	Camilla Martin	カミラ・マーチン	デンマーク
MD	Flandi Limpele	フランディー・リンペレ	インドネシア
	Eng Hian	エン・ヒアン	
WD	Gao Ling	高崚	中国
	Huang Sui	黄穂	
XD	Zhang Jun	張軍	中国
	Gao Ling	高崚	

2004 /// 東京都

MS	Ronald Susilo	ロナルド・スシロ	シンガポール
WS	Mia audina Tjiptawan	ミア・アウディナ	オランダ
MD	Ha Tae Kwon	河泰権	韓国
	Kim Dong Moon	金東文	
WD	Ra Kyung Min	羅景民	韓国
	Lee Kyung Won	李敬元	
XD	Nova Widianto	ノバ・ウィディアント	インドネシア
	Vita Marissa	ヴィタ・マリサ	





すべては、つながらない人をつくらないために。

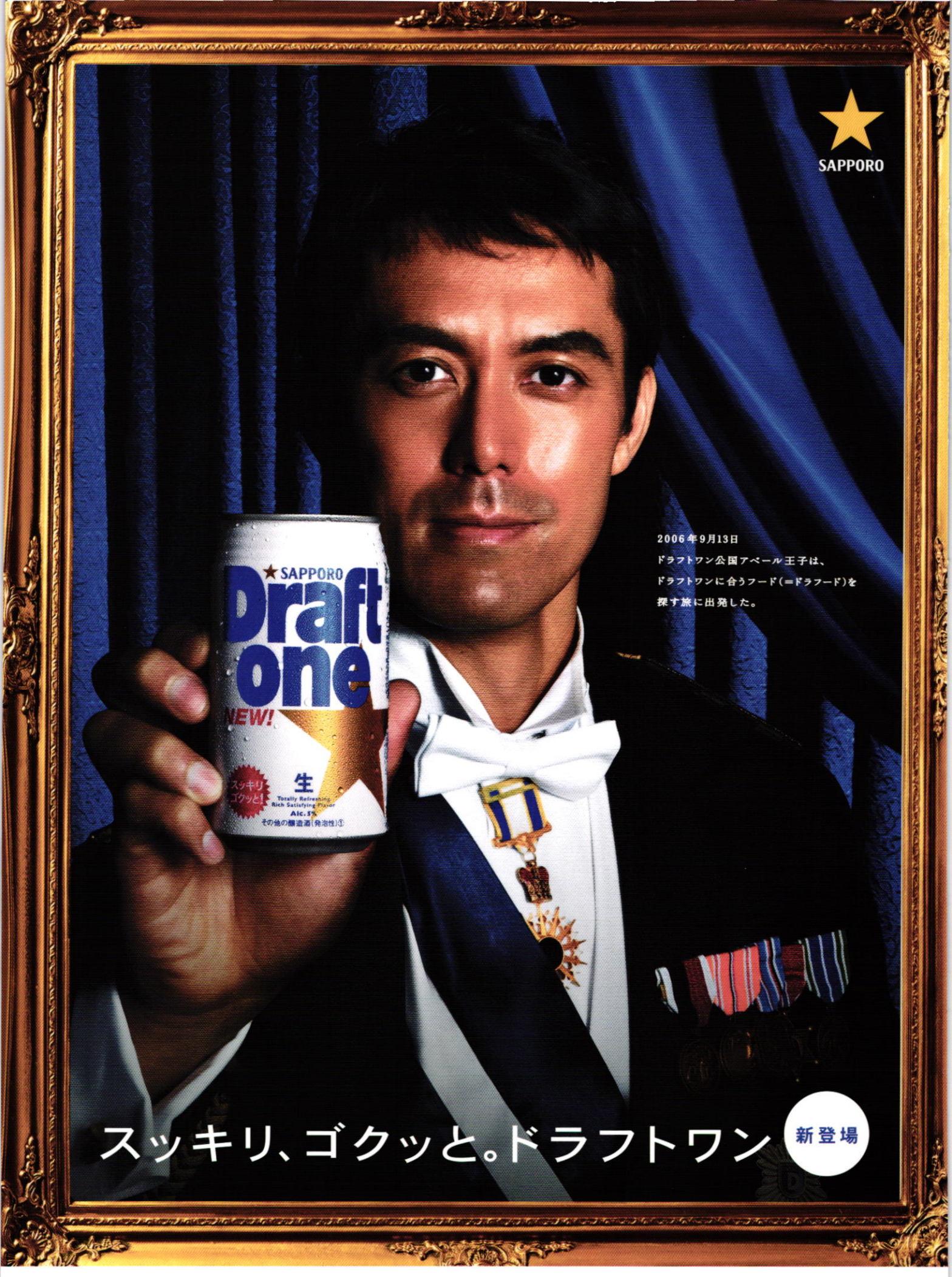




「あたりまえ」を、もっと、ずっと。NTT東日本

http://www.ntt-east.co.jp/

●本広告の内容は東日本エリア（北海道、東北、関東・甲信越地区）のものです。●記載の数値は2004年度末のものです。



STOP! 未成年者飲酒

飲酒は20歳になってから。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。

妊娠中や授乳期の飲酒は胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

ご協力のお願い：自動販売機による酒類の販売は午後11時から午前5時まで停止されています。www.sapporobeer.jp/draftone/［その他の醸造酒(発泡性)①］サッポロビール株式会社